審査事務規程(交通研部分)の一部改正等について

1. 背景

(1)国連 1958 年協定に付属する規則第 0 号(国際的な車両認証制度(IWVTA)に関する手続き等を定めた国際規則: UNRO)が成立したことを踏まえ、国土交通省では共通構造部型式指定規則(平成 28 年国土交通省令第 15 号)及び関連通達が制定・改正されました。

(IWVTA の概要)

- 47のUN規則(装置認可)により構成
- ・ 旧基準に基づく装置認可を含む場合であっても IWVTA 認可証を発行可能
- 装置認可の構成内容により、U-IWVTA(47装置全てが最新基準に基づく装置認可)及び L-IWVTA(U-IWVTA以外)に分類
- ・ 国内制度上は、U-IWVTA 及び L-IWVTA の一部(最新基準に基づく装置認可のみの場合)には道路運送車両法第 75 条の 2 に基づく「型式指定」、それ以外には共通構造部 (協定規則第 0 号) 型式認証実施要領(通達)に基づく「型式証明」が与えられる。
- (2)事故自動緊急警報装置(R144)及び原動機の出力装置(R85)に係る協定規則が日本において採用されたことを踏まえ、道路運送車両の保安基準の細目を定める告示 (平成14年国土交通省告示第619号)等が一部改正されました。

2. 概要

【型式指定制度関連及び細目告示改正関連】

(1) 審査事務規程(平成28年規程第2号)の一部改正

審査事務規程上に IWVTA に係る審査を位置付けるとともに、新規採用規則に係る審査に対応するため、以下の改正を行います。

- 2-2(審査の実施方法)に共通構造部(協定規則第0号)型式認証実施要領(平成31年3月29日年国自審第2109号)を追加
- 別添 1 (試験規程 (TRIAS)) の新規追加及び一部改正

(新規追加する試験項目(2項目))

TRIAS 08-R085-01 原動機の出力装置試験(協定規則第85号)

TRIAS 43(8)-R144-01 事故自動緊急通報装置試験(協定規則第 144 号)

(一部改正する試験項目(2項目))

TRIAS 11-R079-03 かじ取装置試験(協定規則第79号)

TRIAS 43(7)-R138-02 車両接近通報装置試験(協定規則第 138 号)

【型式証明制度関連】

- (2) 共通構造部(IWVTA)型式証明審査取扱規程(機構規程)を制定します。 型式証明に係る審査の事務手続きについて定めます。
 - 申請メーカーと審査実施に係る契約の締結(申請ごと又は年度ごとの包括契約)
 - 証明審査計画書の作成(申請(依頼)ごとに依頼者と合意)
 - 証明審査、同一性確認試験の実施
 - 手数料の請求
 - 依頼者への試験成績書の通知
 - 国土交通省への証明審査結果の通知

3. スケジュール

施行日及び国土交通大臣への届出日:平成31年4月15日

(参考) 関連する省令等

- 道路運送車両の保安基準等の一部を改正する省令(平成30年国土交通省令第59号)
- 装置型式指定規則及び共通構造部型式指定規則の一部を改正する省令(平成 31 年国土交通省令第 16 号)
- ・ 道路運送車両の保安基準の細目を定める告示等の一部を改正する告示 (平成 30 年国土交通省告示第 945 号)
- ・ 道路運送車両の保安基準の細目を定める告示及び装置型式指定規則第五条に規 定する国土交通大臣が告示で定める国を定める告示の一部を改正する告示(平成 31年国土交通省告示第465号)
- 共通構造部(協定規則第0号)型式認証実施要領(平成31年3月29日国自審第2109号)

「審査事務規程」(平成28年4月1日規程第2号)第22次改正新旧対照表

平成 31 年 4 月 15 日改正

新 旧 独立行政法人自動車技術総合機構審査事務規程 独立行政法人自動車技術総合機構審査事務規程 目次(略) 目次(略)

第1章 総則(略)

第2章 自動車の型式の指定等に係る審査の実施方法

- 2-1 審査の開始(略)
- 2-2 審査の実施方法
- (1) (略)
- ①~① (略)
- ⑭ 共通構造部(協定規則第0号)型式認証実施要領
- (15) 装置型式指定実施要領
- 16 輸入自動車特別取扱制度
- 17 大臣認定要領
- (8) その他自動車等の審査に関係する通達
- (2) ~ (5) (略)
- 2-3~2-9 (略)
- 第3章 自動車の型式の指定等に係る審査結果の通知方法(略)~第11章 雑則(略)

第1章 総則(略)

第2章 自動車の型式の指定等に係る審査の実施方法

- 2-1 審査の開始(略)
- 2-2 審査の実施方法
- (1) (略)
- ①~③ (略)

(新設)

- (4) 装置型式指定実施要領
- 15 輸入自動車特別取扱制度
- 16 大臣認定要領
- その他自動車等の審査に関係する通達
- $(2) \sim (5)$ (略)
- 2-3~2-9 (略)
- 第3章 自動車の型式の指定等に係る審査結果の通知方法(略)~第11章 雑則(略)

別表1(2-2関係)添付書面一覧

整理番号		添付書面の名称	提出時の注意事項等				
(1) ~ (5)	(略)		(略)				
(6)	試験成績書		(略)				
	1 ~ 3	(略)	(略)				
	4 操縦安定性試験		最高速度 40km/h 以上の連結車両に限る。 (6) 42 附則 21 の試験結果を提出する場合 には、提出を省略して差し支えない。				

別表1(2-2関係)添付書面一覧

整理番号		添付書面の名称	提出時の注意事項等				
(1) ~ (5)	(略)		(略)				
(6)	試験成績書		(略)				
	1 ~ 3	(略)	(略)				
	4 操縦安定性試験		最高速度 40km/h 以上の連結車両に限る。 (6) 41 附則 21 の試験結果を提出する場合 には、提出を省略して差し支えない。				

5 ~ (略)					
6	(略)		5 ~ 6	(略)	(既各)
7 <u>原動機の出力装置試</u> 験 (協定規則第85号)			_(新記	꼬)	
8 <u>~</u> 31 (略)	(略)		$\frac{\frac{7}{2}}{\frac{2}{30}}$	(略)	(略)
32 前輪整列試験	(6) 31 の試験結果を提出する場合には、提出を省略して差し支えない。		<u>31</u>	前輪整列試験	(6) 30 の試験結果を提出する場合には、提出を省略して差し支えない。
3 <u>3</u> <u>~</u> 40	(略)		$\frac{32}{\sim}$	(略)	(略)
41 衝突被害軽減制動制 御装置試験	(6) <u>45</u> の試験結果を提出する場合には、提 出を省略して差し支えない。		<u>40</u>	衝突被害軽減制動制 御装置試験	(6) 44 の試験結果を提出する場合には、提出を省略して差し支えない。
<u>42</u> (略)	(略)		<u>41</u> <u>∼</u> 209	(略)	(昭各)
<u>事故自動緊急通報装</u> <u>置試験(協定規則第</u> 144 号)			(新記	艾)	
212 <u>~</u> (略) 216	(略)		210 <u>~</u> 214	(略)	(略)
<u>217</u> 後写鏡等の視界試験	(6) <u>215</u> 及び(6) <u>216</u> の試験結果を提出する場合には、提出を省略して差し支えない。		215	後写鏡等の視界試験	(6) <u>213</u> 及び(6) <u>214</u> の試験結果を提出する場合には、提出を省略して差し支えない。
<u>218</u> (略)	(略)		$\frac{216}{235}$	(略)	(服各)
(7) ~ (10) (略)	(略)	(7) ~ (10)	(略)		(略)

新 旧 別添1(2-2関係) 別添1(2-2関係) 別添1 別添1 試験規程 試験規程 Test Requirements and Instructions for Automobile Standards (TRIAS) Test Requirements and Instructions for Automobile Standards (TRIAS) 試験項目 分類番号 試験項目 分類番号 1 (略) 1 (略) (略) (略) 6 (略) 6 (略) 原動機の出力装置試験(協定規則第85 TRIAS 08-R085-01 (新設) (略) (略) (略) (略) 210 (略) 209 (略) 事故自動緊急通報装置試験(協定規則第 (新設) 211 TRIAS 43(8)-R144-01 144 号) 212 (略) 210 (略) (略) (略) 238 (略) (略) TRIAS 08-R085-01 原動機の出力装置試験 (新設) (協定規則第85号) 【別添参照】 TRIAS 11-R079-03 TRIAS 11-R079-03 かじ取装置試験 かじ取装置試験 (協定規則第79号) (協定規則第79号) 1. ~3. (略) 1. ~3. (略)

新	旧			
付表1 かじ取装置の試験記録及び成績(協定規則第79号) STEERING EQUIPMENT Test Data Record Form	付表1 かじ取装置の試験記録及び成績(協定規則第79号) STEERING EQUIPMENT Test Data Record Form			
1. ~3. (略)	1. ~3. (略)			
4. 試験成績	4. 試験成績			
Test result (略)	Test result (略)			
Solution Solution	S. 6. 2. 1. 3. (略)			
TRIAS 43(7)-R138-02	TRIAS 43(7)-R138-02			
車両接近通報装置試験 (協定規則第 138 号)	車両接近通報装置試験 (協定規則第 138 号)			
1. ~3. (略)	1. ~3. (略)			
付表 車両接近通報装置試験	付表 車両接近通報装置試験			
1. ~3. (略)	1. ~3. (略)			
4. 試験成績	4. 試験成績			

新 旧 仕様確認 (協定規則第138号 6章) 仕様確認 (協定規則第138号 6章) 6.1.~6.2.8. (略) 6.1.~6.2.8. (略) 6.2.9. 表 2:最小音圧レベル要件(単位:dB(A)) 削除 4. 試験成績 4. 試験成績 附則3 自動車が発する音を測定するための方法及び計器 附則3 自動車が発する音を測定するための方法及び計器 定速試験(略) 定速試験(略) (Constant speed tests) (Constant speed test) 後退試験 (略) 後退テスト (略) (Note) 6.2.8. 表 2:最小音圧レベル要件(単位:dB(A)) (Note) 6.2.9. 表 2:最小音圧レベル要件(単位:dB(A)) Frequency in Hz Constant Speed Constant Speed Reversing Frequency in Hz Constant Speed Constant Speed Reversing Test Test Test Test Test Test paragraph 3.3.2. paragraph 3.3.2. paragraph paragraph 3.3.2. paragraph 3.3.2. paragraph (10 km/h)(20 km/h)3. 3. 3. (10 km/h)(20 km/h)3. 3. 3. Column5 Column1 Column2 Column3 Column4 (新設) 50 56 47 50 56 47 Overall Overall 1/3rd Octave (略) (略) (略) 1/3rd Octave (略) (略) (略) Bands Bands 以下略 以下略 TRIAS 43(8)-R144-01 (新設) 事故自動緊急通報装置試験 (協定規則第144号) 【別添参照】

附則(平成31年4月15日規程第1号)

この規程は、平成31年4月15日から施行する。

TRIAS 08-R085-01

原動機の出力装置試験(協定規則第85号)

1. 総則

原動機の出力装置試験(協定規則第85号)の実施にあたっては、本規定によるものとする。

- 2. 設定値及び計算値の末尾処理 設定値及び計算値の末尾処理は、表1により行うものとする。
- 3. 試験記録及び成績

試験記録及び成績は、該当する付表の様式に記入する。

- 3.1 当該試験時において該当しない箇所には斜線を引くこと。また、使用しない単位については二重線で消すこと。
- 3.2 記入欄は、順序配列を変えない範囲で伸縮することができ、必要に応じて追加してもよい。
- 3.3 付表 1-2 には修正軸トルク及び修正軸出力の機関回転速度に対する関係を、付表 2-2 には供試電動機軸トルク、軸出力の関係を図示すること。

測定値及び計算値の末尾処理

	項目	末尾処理
試	総排気量	諸元表記載値(L)
デ	密度	小数第4位を四捨五入 (g/cm³)
		ただし、実際に測定する場合は、測定した値を使用し末尾処理は
		行わない (g/cm³)
試		小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載 (g/cm³)
デ	燃料密度を測定した	小数第2位を四捨五入 (K又は℃)
	ときの燃料温度	ただし、実際に測定する場合は、測定した値を使用し末尾処理は
		行わない (K 又は℃)
試		小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (K 又は℃)
デ	燃料消費量を測定し	測定した値を使用し末尾処理は行わない (K 又は℃)
	たときの燃料温度	
デ	体積膨張率	小数第6位を四捨五入 (K ⁻¹ 又は℃ ⁻¹)
試		小数第6位を四捨五入し、小数第5位まで記載
		$(K^{-1} \not \supset l \not \supset C^{-1})$
試	オクタン価	小数第1位を四捨五入、整数値まで記載
	セタン指数	
デ	大気圧	測定した値を使用し末尾処理は行わない (kPa)
試		小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載(kPa)
デ	腕の長さ	設備記載値 (m)
試		設備記載値(m)
デ	減速比	末尾処理は行わない
試		小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載
デ	伝達効率	末尾処理は行わない
試		小数第3位を四捨五入し、小数第2位まで記載
試	目標回転速度	整数値まで記載 (min ⁻¹ 又は rpm)
デ	機関回転速度	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (min ⁻¹ 又は rpm)
		小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載(min ⁻¹ 又はrpm)
試		
デ	動力計荷重	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (N)
試		小数第2位を四捨五入、小数第1位まで記載(N)
		又は、小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載(N)
デ	測定軸トルク	末尾処理は行わない (N·m)
		ただし、直接測定する場合は、測定した値を使用し末尾処理は行
		わない (N·m)
試		小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載(N·m)
		又は、小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載 (N·m)

デ	測定軸出力	末尾処理は行わない (kW{PS})
試		小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載(kW{PS})
デ	燃料消費量	末尾処理は行わない (cm³又は g)
		ただし、測定した場合は、測定した値を使用し、末尾処理は行わ
		ない (cm ³ 又は g)
試		小数第2位又は小数第1位まで記載 (cm ³ 又は g)
デ	燃料消費測定時間	末尾処理は行わない (s)
		ただし、測定した場合は、測定した値を使用し、末尾処理は行わ
		<i>t</i> _s v (s)
試		小数第2位又は小数第1位まで記載 (s)
試	燃料消費率	小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載(g/kWh {g/PSh})
デ	乾球温度	測定した値を使用し、末尾処理は行わない(K 又は℃)
試		小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (K 又は℃)
デ	湿球温度	測定した値を使用し、末尾処理は行わない(K 又は℃)
試		小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (K 又は℃)
デ	水蒸気分圧	末尾処理は行わない (kPa)
試		小数第3位を四捨五入し、小数第2位まで記載 (kPa)
デ	吸気温度	測定した値を使用し、末尾処理は行わない(K 又は℃)
試		小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (K 又は℃)
デ	過給機の圧縮機の圧	末尾処理は行わない
試	力比	小数第3位を四捨五入し、小数第2位まで記載
デ	補正係数	末尾処理は行わない
試		小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載
試	修正軸トルク	小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載(N·m)
		又は、小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載(N·m)
試	修正軸出力	小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (kW {PS})
試	電圧	小数第1位まで記載(V)

注) デ:データ処理に用いる桁数 試:試験成績表に記載する桁数

Attached Table 1

内燃エンジンのネット出力測定

Measuring internal combustion engine net power Test Data Record Form 協定規則第85号附則5

Regulation No. 85 Annex 5 of the 1958 Agreement of the United Nations Economic Commission for Europe

	朔日	年	月	日	試験場所	試験担当者
Test	t date	Υ.	М.	D	Test site	Tested by
1.	改訂番号 Series No).			補足改訂番号 Supplement No.	
2.	試験機関 Test site)			_	
	原動機型: Engine ty				原動機番号 Engine No.	
	サイクル Operating	gprinc	iple		排気量(L) 	ity
3.	燃料 Fuel				_	
	密度(g/cm Density・					$\mathbb{E}(\mathbb{K}^{-1}(^{\circ}\mathbb{C}^{-1}))$ vansion rate
	オクタン(Octane nu				セタン指数 <u>C</u> etane num	
	潤滑油料 Lubricati		viscosi	ty		
4.	動力計型 Dynamomet					
	腕の長さ(Arm lengt				動力計係数 <u>Dynamomete</u>	er coefficient
5.	動力計とれ Connectio			er and E	ngine	
	減速比 <u>Reduction</u>	ı ratio			伝達効率 <u>Transmission e</u>	efficiency
6.	大気圧(kF Atmospher		ssure			

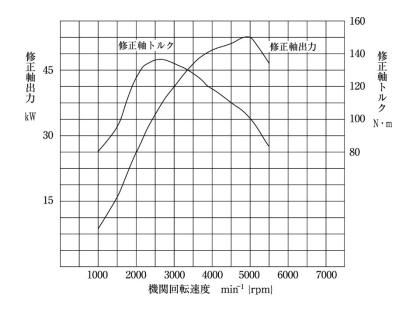
付表 1-1 Attached table 1-1

目標回転速度	$\min^{-1} \{ rpm \}$				
Target engin					
機関回転速度	$\min^{-1} \{ rpm \}$				
Engine speed	1				
動力計荷重 N	I				
Load of dyna	mometer				
測定軸トルク	N•m				
Shaft torque					
測定軸出力	kW {PS}				
Shaft output					
	料消費量 cm³,g				
消費 Fue	el consumption rate				
Fuel 測:	定時間 s				
economy Mea	asurement time				
燃	料消費率				
g/l	kWh {g/PSh}				
Fue	el economy				
	球温度 K(℃)				
	y-bulb temperature				
Intake 湿:	球温度 K(℃)				
	t-bulb temperature				
水	蒸気分圧 kPa				
	ter vapor pressure				
吸急	気温度 K (℃)				
Int	take air				
	mperature				
加給機の圧縮					
Pressure rat	io of compressor				
補正係数					
Correction f					
修正軸トルク					
Corrected to	_				
修正出力 kW					
Corrected po	wer				

備考		
Remarks		

付表 1-2 機関性能曲線図 Attached table 1-2 Engine performance curve

原動機型式	試 験 日	年	月	目
Engine type	<u>Test date</u>	Υ.	M.	D.
原動機番号	試験場所			
Engine No.	Test site			



備考 Remarks

Attached table 2

電気式ドライブトレーンのネット出力および30分間最大出力測定

Measuring net power and the maximum 30 minutes power of electric drive trains Test Data Record Form 協定規則第85号附則6

 $Regulation \ No. \ 85 \ Annex \ 6 \ of \ the \ 1958 \ Agreement \ of \ the \ United \ Nations \ Economic \ Commission \ for \ Europe$

	英期日 t date	年 Y.	月 M.	日 D.	試験場所 Test site			試験担当者 <u>Tested by</u>	
1.	改訂番号 Series No.	•			補足改訂 <u>Suppleme</u>				
2.	電動機型式 Electric		type			種類 Type		番号 <u>N</u> o.	
	補機 Auxiliari	es				冷却方式 Type of coo	lant		
	潤滑系装置 Lubricant	<u>=</u> <u>-</u>				センサ類 Sensors			
3.	制御装置 Controlle	r							
	種類 Type				番号 No.		冷却方式 Type of c	oolant	
4.	電源装置 Energy su	pply							
	種類 Type				電圧 Voltage				
5.	動力計と電 Connection			er and l	Engine				
	動力計型式 Dynamomet		pe		_				
	変速比 Gear rati	0			伝達効率 Transmission	efficiency			
6.	測定器 Measuring	equi	pment						
	トルク計 Torque me	ter			回転計 Revolution	counter			
	温度計 Thermomet	er			電圧計 <u>Voltmeter</u>				

付表 2-1 電気式ドライブトレーンのネット出力測定 Attached table 2-1 Measuring the net power of electric drive trains

測定番号		1	2	3	4	5	6	7	8
No.		_		_					
目標回転速度									
min ⁻¹ (rpm)									
Target motor	speed								
電動機	回転速度								
Motor	min^{-1} (rpm)								
	Motor speed								
	軸トルク Nm								
	Shaft torque								
	軸出力 kW								
	Shaft output								
制御装置	入力電圧 V								
Controller	Input voltage								
冷却液温度 K	(\mathcal{C})								
Cooling liqu	id temperature								
潤滑油温度 K									
Lubricating	Lubricating oil temperature								
その他部位温									
Other point	temperature								

備考		
Remarks		

付表 2-2 電気式ドライブトレーンのネット出力性能曲線図 Attached table 2-2 Electric drive trains performance curve

(1)	電重 Mote					(4)	試験 Test				
	型: Tyj							日		月 M.	
(2)							試験: <u>Test</u>	•			
	種 Ty						番号 <u>No.</u>				
(3)		乘装置 rgy supp	lv								
	種 <u>Ty</u>]	類						電池電圧 cial batt	ery volt	age	
車当プ	由出										軸トルク
覧 フ (kW)											E ク (Nm)
			<u>I</u>	1	回転速度 or speed	1	(min ⁻¹)	(rpm)			

備考		
Remarks		

付表 2-3 電気式ドライブトレーンの 30 分間最大出力測定

Attached table 2-3 Measuring the maximum 30 minutes power of electric drive trains

測定番号 No.					
時刻 時 分 Time :	開始時 Start	5分後 After 5 minutes	10 分後 After 10 minutes	20 分後 After 20 minutes	30 分後 After 30 minutes
電圧 V Voltage					
軸トルク Nm Torque					
回転速度 min ⁻¹ Motor speed					
その他() Other					
冷却液温度 K (℃) Cooling liquid temperature					
潤滑油温度 K (℃) Lubricating oil temperature					
その他部位温度 K (°C) Other point temperature					

備考		
Remarks		

TRIAS 43(8)-R144-01

事故自動緊急通報装置試験(協定規則第144号)

1. 総則

事故自動緊急通報装置(協定規則第 144 号)の試験実施にあたっては、「道路運送車両の保安 基準の細目を定める告示」(平成 14 年国土交通省告示第 619 号)に定める「協定規則第 144 号 の技術的な要件」の規定及び本規定によるものとする。

2. 試験記録及び成績

- 2.1 試験記録及び成績は、付表に記載すること。 ただし試験成績については記載内容が変わらなければ、別表を作成し添付しても良い。 この時の書式は特に規定しない。
- 2.2 試験記録及び成績は、日本語又は英語のみの記載でもよい。
- 2.3 試験記録及び成績は、該当しない項目は省略してもよい。
- 2.4 各付表の適否欄における※印については、試験データを添付すること。

Attached Table1

事故自動緊急通報装置の機能,性能の試験記録及び成績

Accident Emergency Call Systems Test Data Record Form 協定規則第144号(規則7. 事故緊急通話部品(AECC))

Regulation No. 144 of the 1958 Agreement of the United Nations Economic Commission for Europe (Accident Emergency Call Components (AECC))

試験期日 Test date 試験場所 Test site	:	年 月 YM	日 D.	試験担当者 Tested by	:	
試験自動車 Test Vehicle 車名 Make	:					
型式 Type	:				類別 Variant	:
車台番号 Chassis No.	:					
改訂番号 Series No.	:		補足改訂番 Supplement l	•		

7.	一般要件	
	General	
7.1.	認可申請者からその旨の要請があった場合、本項のデータ送信および音声接続の規定をAECCの型式認可の一部としてもよい。この場合には、以下の規定を適用するものとする。	
	If the applicant for approval so requests, the data sending and voice connection provisions in this paragraph may be part of the approval of a type of AECC. In this case the following provisions shall apply.	
	トリガー信号の受信時において、AECCは、データを送信するとともにPSAPとの 音声接続を確立するものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	Upon reception of a triggering signal, the AECC shall send data and establish voice connection with the PSAP.	
	データ送信が失敗した場合、AECCはそのデータ送信を再試行するものとする。 If the sending of data fails then the AECC shall retry sending the data.	適 / 否 Pass / Fail
	移動体通信網を使用した音声接続の確立および/またはデータ送信が不可能だった場合には、AECCは当該データを不揮発性メモリに保存し、データを再送信して音声接続の確立を試みるものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	In case it was not possible to establish voice connection and/or send data using mobile communication networks, the AECC shall store the data in non-volatile memory and attempt re-transmission of the data and to establish a voice connection.	
7.2.	認可申請者からその旨の要請があった場合、電磁両立性をAECCの型式認可の一部としてもよい。この場合には、以下の規定を適用するものとする。	該当無し N/A
	If the applicant for approval so requests the Electro Magnetic Compatibility may be part of the approval of a type of AECC. In this case, the following provisions shall apply.	·
	磁界または電界がAECCの実効性に悪影響を及ぼさないものとする。UN規則 No. 10、04改訂シリーズまたはその後の改訂シリーズの技術要件および過渡規 定への適合によってこれを実証するものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	The effectiveness of AECC shall not be adversely affected by magnetic or electrical fields. This shall be demonstrated by compliance with the technical requirements and transitional provisions of UN Regulation No. 10, 04 series of amendments or any later series of amendments.	
7.4.	PLMNに対するアクセス手段	
	Mean of access to PLMN	
	認可申請者からその旨の要請があった場合、PLMNに対するアクセス手段を AECCの型式認可の一部とすることができる。	該当無し N/A
	If the applicant for approval so requests, the means of access to PLMN can be part of the approval of a type of AECC.	
	この場合には、以下の規定を適用するものとする: AECCはPLMN の登録/認証およびPLMNに対するアクセスを可能にする内蔵ハードウェアを備えるものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	In this case the following provision shall apply: the AECC shall be fitted with an embedded hardware allowing registration/authentication of, and access to a PLMN.	

7.5.	AECC情報および警告信号	
	AECC information and warning signal	
	制御モジュールがAECCの一部であり、かつ認可申請者からその旨の要請があった場合、当該情報および警告信号の検証をAECCの型式認可の一部としてもよい。この場合には、以下の規定を適用するものとする:	
	If the control module is part of the AECC and if the applicant for approval so requests, the information and warning signal verification may be part of the approval of a type of AECC. In this case the following provisions shall apply:	
7.5.1.	AECCが自動または手動で作動された時点で、緊急通話トランザクションの状況に関して以下の情報が与えられるものとする:	
	The following information shall be provided regarding the status of the emergency call transaction when the AECC is automatically or manually activated:	
	(a) システムが処理中(緊急通話がトリガーされ、接続がセットアップ中または データ送信が進行中)、	適 / 否 Pass / Fail
	System is processing (emergency call is triggered, connection is being set up or data transmission is in progress);	
	(b) 送信失敗(接続の失敗またはデータ送信の失敗)。 Transmission failed (connection failed or data transmission failed).	適 / 否 Pass / Fail
7.5.2.	AECCの内部異常が生じた場合に警告信号が出力されるものとする。故障中に AECC異常の視覚表示を継続するものとする。これを一時的に中止してもよい が、イグニッションスイッチまたは車両のマスターコントロールスイッチ (該当する いずれか)の作動時点で必ず再開するものとする。	
	A warning signal shall be provided in case of AECC internal malfunction. Visual indication of the AECC malfunction shall be displayed during failure. It may be cancelled temporarily, but shall be repeated whenever the ignition or the vehicle master control switch is activated (whatever applicable).	
7.5.2.1.	メーカーは、型式認可当局に対し、異常表示ストラテジーがどのように達成されるかを概括的に示す説明および技術文書を与えるものとする。この文書はメーカーが保持し、型式認可の時点で技術機関による検査のために開示されるものとする(対応する構成部品をAECCが装備している場合)。これには少なくとも以下の項目が含まれるものとする:	適 / 否 Pass / Fail
	The manufacturer shall provide the Type Approval Authority with an explanation and technical documentation which shows, in overall terms, how the malfunction indication strategy is achieved. This documentation shall be maintained by the manufacturer and shall be made open for inspection by the Technical Service at the time of the type approval (if the AECC is fitted with corresponding component). This shall at least cover the following items:	

表1 Table 1 自己テスト機能に関する情報のテンプレート

Template of information for	<u> </u>	ÿ + ≑⊓
	Item	注記
構成部品	故障種別	Notes
Component	Failure type	 内部故障は、たとえばハードウェア故障、ウォッチドッ
制御モジュール	内部故障	竹部畝障は、たとえはハートリェノ 畝障、リオツテトツ グ、ソフトウェアチェックサム、ソフトウェアイメージの完全
Control module	Internal failure	性などを意味する。
		Internal failure means e.g. hardware failure, watch-dog, software checksum, software image integrity,
通信モジュール	電気結線/モジュールの	モジュール内の故障は制御モジュールと通信モジュー
Communication module	通信障害 Electrical connection /	ル間のデジタル通信の欠如によって検出することができる。
	module communication failure	A failure in the module can be detected by the absence of
		digital communication between the control module and the communication module.
	内部故障 Internal failure	基本機能であるために必要な項目:故障はAECSがその機能を実行できないことを意味する。
		Item necessary because it is a basic function: a failure implies that the AECS cannot perform its function.
GNSS受信機	電気結線/モジュールの	
GNSS receiver	通信障害	
	Electrical connection / module communication failure	
	内部故障	
	Internal failure	
移動体通信網アンテナ	電気結線	
Mobile network antenna	Electrical connection	
GNSSアンテナ	電気結線	
GNSS antenna	Electrical connection	
衝突制御ユニット(CCU)	電気結線	たとえば衝突検出センサシステム、トリガー装置など
	Electrical connection	e.g. crash detection sensor system, triggering device,
CCU	内部故障	良好な状態でなければ、自動緊急通話が不可能にな
	Internal failure	る。
		If not in good condition, then the automatic emergency call is not possible.
電源	電気結線	専用電源に接続している。
Power supply	Electrical connection	Dedicated power supply is connected.
SIM	存在しない	この項目は着脱式のSIMカードが使用される場合にの
	Not present	み該当する。
		This item only applies if a removable SIM card is used.
バックアップ電源 (装備時)	充電状態(メーカーの判断 による警告の閾値)	充電状態がメーカーによる危機的レベルになったときの 故障。
Back-up power supply		Failure if the state of charge is at a critical level according to
(if fitted)	for warning at the discretion of the manufacturer	the manufacturer.

メーカーの仕様との比較により、AECC の異常に関する性能の検証を実施するものとする。その方法は、実テストまたは再現テストのいずれかでもよい。

Verification of the performance of the AECC malfunction shall be conducted against the manufacturer's specification. This can be either by actual test or simulation.

7.5.2.2.	テスト手順	
	Test procedure	
	自己テスト機能の検証テスト	
	Self-test function verification test	
7.5.2.2.1.	構成部品の代表的構成によるAECSに対して以下のテストを実行するものとす	該当無し
	The following test shall be performed on an AECS on a representative envengement of	N/A
	The following test shall be performed on an AECS on a representative arrangement of components.	
7.5.2.2.2.	メーカー提供の技術文書に従って自己テスト機能の監視対象である1つ以上の	該当無し
	項目に重大な故障を導入することにより、AECSシステムの異常を再現する。対象項目は、技術機関の判断によって選択するものとする。	N/A
	Simulate a malfunction of the AECS system by introducing a critical failure in one or more of the items monitored by the self-test function according to the technical documentation provided by the manufacturer. The item(s) shall be selected at the discretion of the Technical Service.	
7.5.2.2.3.	AECCの電源を入れ、その後すぐにAECC警告信号装置が点灯すること、またはその後すぐに電気信号が生成されること(該当するいずれか)を確認する。	適 / 否 Pass / Fail
	Power the AECC up and verify that the AECC warning signal device illuminates shortly afterwards or the electrical signal is generated shortly afterward, whichever is relevant.	
7.5.2.2.4.	AECSの電源を切り、通常動作に戻す。	適 / 否
7.5.2.2.5.	Power the AECS down and restore it to normal operation. AECCの電源を入れ、AECC警告信号装置が最初の点灯後すぐに点灯または消	Pass / Fail 適 / 否
7.5.2.2.5.	ABCCの電源を入れ、ABCC書音信号装置が最初の点対後すくに点対または得灯しないこと、あるいはその後すぐに電気信号が生成されないか、または最初の生成後に中止されること(該当するいずれか)を確認する。	適 / 否 Pass / Fail
	Power the AECC up and verify that the AECC warning signal device does not illuminate or extinguish shortly after initial illumination, or the electrical signal is not generated shortly afterward or is cancelled after being generated initially, whichever is relevant.	
7.5.3.	情報または警告信号を出力する代わりに、AECCは、たとえば計器盤など、情報または警告信号の出力を可能にする他の車両構成部品に電気信号を送出してもよい。	適 / 否 Pass / Fail
	Instead of providing information or a warning signal, the AECC may provide the electrical signal to other vehicle components, e.g. instrument panel, which enables the provision of information or a warning signal.	
7.6.	電源	
	Power supply	
	認可申請者からその旨の要請があった場合、電源要件をAECC の型式認可の一部とすることができる。	該当無し N/A
	If the applicant for approval so requests, the power supply requirements can be part of the approval of a type of AECC.	
	この場合には、以下の規定を適用するものとする:	
	In this case the following provision shall apply:	S.L. :
7.6.1.	AECCがバックアップ電源を備える場合には、申請者の要請により、AECCが少なくとも最初の5分間、音声通信モードで自律的に動作でき、その後60分間、コールバックモード(アイドルモード、ネットワークに登録された状態)になり、最後に少なくとも5分間、音声通信モードになることを確認するものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	In the case of an AECC equipped with a back-up power supply, at the request of the applicant, it shall be verified that the AECC is able to operate autonomously for a period of first not less than 5 minutes in voice communication mode followed by 60 minutes incall-back mode (idle mode, registered in a network) and finally not less than 5 minutesin voice communication mode.	
7.6.2.	AECCがバックアップ電源を備えていない場合には、バックアップ電源の非搭載を附則5の資料文書に明記するものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	In the case of an AECC not equipped with back-up power supply, the absence of backup power supply shall be clearly indicated in the information document of Annex 5.	1 ass / Fäll

7.7.	耐衝撃性	
	Resistance to impact	
	GNSS受信機およびGNSSアンテナを除くすべてのAECCについて、この要件を検証するものとする。	
	This requirement shall be verified for any AECC except for GNSS receiver and GNSS antenna.	
	認可申請者からその旨の要請があった場合、耐衝撃性の検証をAECC の型式 認可の一部とすることができる。	該当無し N/A
	If the applicant for approval so requests, the verification of the resistance to impact can be part of the approval of a type of AECC.	
	この場合には、以下の規定を適用するものとする:	
	In this case, the following provision shall apply:	
7.7.1.	AECCは衝撃後も機能を維持するものとし、附則9 に従ってこれを実証するものと する。 The AECC shall remain operational after impact. This shall be demonstrated according	適※ / 否 Pass / Fail
	to Annex 9.	
7.7.2.	制御モジュール、通信モジュール、およびGNSS受信機(該当する場合)について、附則11の2.1項および2.3項によるMSDおよびHMI機能の検証によって耐衝撃性の検証を実行するものとする。この目的に対し、スレッドテストの直後に、MSDの送出およびHMI機能の読み出しのためのトリガー信号を再現できる代表的テストベンチにAECCを取り付けることができる。	適 / 否 Pass / Fail
	For a control module, a communication module, and, if relevant, a GNSS receiver, the verification of the resistance to impact shall be performed by verification of the MSD and HMI functionalites according to paragraphs 2.1. and 2.3. of Annex 11. For this purpose the AECC can immediately after the sled test, be installed on a representative test bench that can simulate a trigger signal so as to emit the MSD and read out the HMI functionality.	
7.7.3.	移動体通信網アンテナについては、電圧定在波比(VSWR)を測定し、VSWRが 当該テストの衝突後状態においてこのアンテナのメーカー規定仕様を満たすこと を確認することにより、これを実証するものとする。	適※ / 否 Pass / Fail
	For a mobile network antenna, this shall be demonstrated by measuring the Voltage Standing Wave Ratio (VSWR) and verifying that VSWR satisfies the specifications prescribed by the manufacturer for this antennas in the post-crash conditions of the test.	
7.7.4.	電源(AECCに装備されている場合)については、バッテリーテストによってこれを 実証するものとする	該当無し N/A
	For a power supply (if fitted on the AECC) this shall be demonstrated by a battery test.	
	(a) 当該事象の過程でケーブルコネクタが外れていないことを確認する。	適 / 否
	Verify that no cable connectors are unplugged during the event;	Pass / Fail
	(b) 電圧および容量がメーカーの仕様と一致しているか測定する。 Measure if the voltage and capacity correspond to the manufacturer's specification.	適 / 否 Pass / Fail
	ореонисилон.	

Attached Table2

事故自動緊急通報装置の機能,性能の試験記録及び成績

Accident Emergency Call Systems Test Data Record Form 協定規則第144号

(規則17. カテゴリーM1 およびN1 車両への装備を目的とする事故緊急通話装置(AECD)) Regulation No. 144 of the 1958 Agreement of the United Nations Economic Commission for Europe

Accident Emergency Call Devices (AECD)

試験期日 Test date 試験場所 Test site	: -	年 Y	月 M	目 D.	試験担当 ⁵ Tested by	者 : ———		
試験自動車 Test Vehicle 車名 Make	:_							
型式 Type	: -					類別 Variant	:	
車台番号 Chassis No.	: _							
改訂番号 Series No.	: _			足改訂習 oplement	•			

17.	一般要件	
	General	
17.1.	トリガー信号の受信時において、AECDは、データを送信するとともにPSAPとの音声接続を確立するものとする。	
	Upon reception of a triggering signal, the AECD shall send data and establish voice connection with the PSAP.	
	データ送信が失敗した場合、AECDはそのデータ送信を再試行するものとする。	適 / 否
	If the sending of data failed, then the AECD shall retry sending the data.	Pass / Fail
	データ送信が成功した後に音声接続が失われた場合には、AECDは音声接続の再確立を試行するものとする。	適/否 Pass/Fail
	If the AECD has successfully sent the data and then loses the voice connection, it shall try to re-establish voice connection.	
	PLMNを使用した音声接続の確立および/またはデータ送信が不可能だった場合には、AECDは当該データを不揮発性メモリに保存し、データを再送信して音声接続の確立を試みるものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	In the case it was not possible to establish voice connection and/or send data using PLMN, the AECD shall store the data in non-volatile memory and attempt retransmission of the data and to establish a voice connection.	
17.2.	磁界または電界がAECDの実効性に悪影響を及ぼさないものとする。UN規則 No. 10、04改訂シリーズまたはその後の改訂シリーズの技術要件および過渡規 定への適合によってこれを実証するものとする。	適※ / 否 Pass / Fail
	The effectiveness of AECD shall not be adversely affected by magnetic or electrical fields. This shall be demonstrated by compliance with the technical requirements and transitional provisions of UN Regulation No. 10, 04 series of amendments or any later series of mendments.	
17.4.	PLMNに対するアクセス手段	
	Mean of access to PLMN 認可申請者からその旨の要請があった場合、PLMNに対するアクセス手段を AECCの型式認可の一部とすることができる。	該当無し N/A
	The AECD shall be fitted with an embedded hardware allowing registration/authentication on, and access to PLMN.	14/ 21
17.5.	AECD情報および警告信号 AECD information and warning signal	
	認可申請者からその旨の要請があった場合、AECD情報および警告信号の検証をAECDの型式認可の一部としてもよい。この場合には、17.5.1項から17.5.3項の規定を適用するものとする。これを附則2の通知文書、項目12に記載するものとする。情報および警告信号の検証がAECD認可(パートIb)の一部でない場合に	
	は、パートIIの認可の適用を受けるものとする。	/
	If the applicant for approval so requests, the AECD information and warning signals verification may be part of the approval of a type of AECD. In this case the provisions of	
	paragraphs 17.5.1. to 17.5.3. shall apply. It shall be indicated in the communication	/
	document of Annex 2, item 12. If the information and warning signals verification is not part of AECD approval (Part Ib), then it shall be subject to Part II approval.	
17.5.1.	AECDが自動または手動で作動された時点で、緊急通話トランザクションの状況に関して以下の情報が与えられるものとする:	
	The following information shall be provided regarding the status of the emergency call transaction when the AECD is automatically or manually activated:	
	(a) システムが処理中(事故緊急通話がトリガーされ、接続がセットアップ中またはデータ送信が進行中もしくは完了状態)、	適※ / 否 Pass / Fail
	System is processing (accident emergency call is triggered, connection is being set up or data transmission is in progress or completed);	
	(b) 送信失敗(接続の失敗またはデータ送信の失敗)。	適※ / 否
	Transmission failed (connection failed or data transmission failed).	Pass / Fail

17.5.2.	AECDの内部異常が生じた場合に警告信号が出力されるものとする。故障の発生中にAECDの異常の視覚表示を継続するものとする。これを一時的に中止してもよいが、イグニッションスイッチまたは車両のマスターコントロールスイッチ(該当するいずれか)の作動時点で必ず再開するものとする。	
	A warning signal shall be provided in case of AECD internal malfunction. Visual indication of the AECD malfunction shall be displayed while the failure is present. It may be cancelled temporarily, but shall be repeated whenever the ignition or the vehicle master control switch is being activated (whichever is applicable).	
17.5.2.1.	メーカーは、型式認可当局に対し、異常表示ストラテジーがどのように達成されるかを概括的に示す説明および技術文書を与えるものとする。この文書はメーカーが保持し、型式認可の時点で技術機関による検査のために開示されるものとする。これには少なくとも以下の項目が含まれるものとする:	適 / 否 Pass / Fail
	The manufacturer shall provide the Type Approval Authority with an explanation and technical documentation which shows, in overall terms, how the malfunction indication strategy is achieved. This documentation shall be maintained by the manufacturer and shall be made open for inspection by the Technical Service at the time of the type approval. This shall at least cover the following items:	

表2

Table 2

自己テスト機能に関する情報のテンプレート

Template of information for self-test function

	頁目	N2-27
	Item	注記
構成部品	故障種別	Notes
Component	Failure type	
制御モジュール	内部故障	内部故障は、たとえばハードウェア故障、ウォッチドッ
Control module	Internal failure	グ、ソフトウェアチェックサム、ソフトウェアイメージの完全 性などを意味する。
		Internal failure means e.g. hardware failure, watch-dog, software checksum, software image integrity, …
通信モジュール Communication module	電気結線/モジュールの 通信障害	モジュール内の故障は制御モジュールと通信モジュール間のデジタル通信の欠如によって検出することができる。
	Electrical connection / module communication failure	A failure in the module can be detected by the absence of digital communication between the control module and the communication module.
	内部故障 Internal failure	基本機能であるために必要な項目:故障はAECSがその機能を実行できないことを意味する。
		Item necessary because it is a basic function: a failure implies that the AECS cannot perform its function.
GNSS受信機 GNSS receiver	電気結線/モジュールの 通信障害	
	Electrical connection / module communication failure	
	内部故障	
	Internal failure	
移動体通信網アンテナ	電気結線	
Mobile network antenna	Electrical connection	
GNSSアンテナ	電気結線	
GNSS antenna	Electrical connection	

CCU	電気結線	たとえば衝突検出センサシステム、トリガー装置など
	Electrical connection	e.g. crash detection sensor system, triggering device,
	内部故障	良好な状態でなければ、自動緊急通話が不可能にな
	Internal failure	る。CCU内部故障の検証がAECD認可(パートIb)の一部でない場合、その故障はAECS認可(パートII)の適用を受けるものとする。
		If not in good condition, then the automatic emergency call is not possible. If CCU internal failure verification is not part of AECD approval (Part Ib), then it shall be subject to AECS approval (Part II).
電源	電気結線	専用バッテリーを接続する。
Power supply	Electrical connection	Dedicated battery is connected.
SIM	存在しない	この項目は着脱式のSIMカードが使用される場合にの
	Not present	み該当する。
		This item only applies if a removable SIM card is used.
バックアップ電源 (装備時)	充電状態(メーカーの判断 による警告の閾値)	充電状態がメーカーによる危機的レベルになったときの 故障。
Back-up power supply (if fitted)		Failure if the state of charge is at a critical level according to the manufacturer.

17.5.2.2.	テスト手順	
	Test procedure	
	自己テスト機能の検証テスト	
	Self-test function verification test	
17.5.2.2.1.	構成部品の代表的構成によるAECDに対して以下のテストを実行するものとする。	
	The following test shall be performed on an AECD on a representative arrangement of components.	
17.5.2.2.2.	メーカー提供の技術文書に従って自己テスト機能の監視対象である1 つ以上の項目に重大な故障を導入することにより、AECD システムの異常を再現する。対象項目は、技術機関の判断によって選択するものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	Simulate a malfunction of the AECD system by introducing a critical failure in one or more of the items monitored by the self-test function according to the technical documentation provided by the manufacturer. The item(s) shall be selected at the discretion of the Technical Service.	
7.5.2.2.3.	AECDの電源を入れ、AECD警告信号装置が点灯すること、または電気信号が生成されること(該当するいずれか)を確認する。	適 / 否 Pass / Fail
	Power the AECD up and verify that the AECD warning signal device illuminates or the electrical signal is generated, whichever is relevant.	
17.5.2.2.4.	AECDの電源を切り、通常動作に戻す。	適 / 否
	Power the AECD down and restore it to normal operation.	Pass / Fail
17.5.2.2.5.	AECDの電源を入れ、AECD警告信号装置が最初の点灯後すぐに点灯または消灯しないこと、あるいはその後すぐに電気信号が生成されないか、または最初の生成後に中止されること(該当するいずれか)を確認する。	適 / 否 Pass / Fail
	Power the AECD up and verify that the AECD warning signal device does not illuminate or extinguishes shortly after illuminating initially, or the electrical signal is not generated hortly afterward or is cancelled after being generated initially, whichever is relevant.	
17.5.3.	情報または警告信号を出力する代わりに、AECD は、たとえば計器盤など、情報または警告信号を出力する他の車両構成部品に電気信号を送出してもよい。	適 / 否 Pass / Fail
	Instead of providing information or a warning signal, the AECD may provide the electrical signal to other vehicle components, e.g. instrument panel, which provides the information or warning signal.	

17.6.	電源	
	Power supply	
17.6.1.		適※ / 否
	Perform the sled test described in Annex 9.	Pass / Fail
17.6.2.	スレッドテストの直後に、MSD 送出のためのトリガーを再現する。	適 / 否
	Immediately after the sled test, simulate the trigger so as to emit the MSD.	Pass / Fail
17.6.3.	AECDは、MSDを送信するとともにトリガー時にステータス情報(該当する場合)を作成するものとする。附則11に説明するいずれかの方法によってこれを検証するものとする。	適※ / 否 Pass / Fail
	The AECD shall send the MSD and shall produce status indication (if relevant) upontriggering. This shall be verified by one of the methods described in Annex 11.	
17.6.4.	AECDがバックアップ電源を備える場合には、申請者の要請により、AECDが少なくとも最初の5分間、音声通信モードで自律的に動作でき、その後60分間、コールバックモード(アイドルモード、ネットワークに登録された状態)になり、最後に少なくとも5分間、音声通信モードになることを確認するものとする。これを附則2の通知文書、項目10に記載するものとする。	適※ / 否 Pass / Fail
	In the case of an AECD equipped with a back-up power supply, at the request of the applicant, it shall be verified that the AECD is able to operate autonomously for a period of, first, not less than 5 minutes in voice communication mode followed by 60 minutesin call-back mode (idle mode, registered in a network), and finally, not less than 5 minutes in voice communication mode. It shall be indicated in the communicationdocument of Annex 2, item 10.	
17.6.5.	バックアップ電源の搭載/非搭載を附則6の資料文書、項目10に明記するものと	該当無し
	する。	N/A
	The absence/presence of a back-up power supply shall be clearly indicated in the information document of Annex 6, item 10.	
17.7.	耐衝撃性	
	Resistance to impact	
	AECDは衝撃後も機能を維持するものとする。	
	The AECD shall remain operational after impact.	
	附則9ならびに附則11の2項によるMSDおよびHMI機能の検証に従ってこれを実証するものとする。	該当無し N/A
	This shall be demonstrated according to Annex 9 and a verification of the MSD and HMI functionality according to paragraph 2. of Annex 11.	
17.7.1.	以下のAECD構成部品を附則9に従ってテストするものとする:	適 / 否
	The AECC shall remain operational after impact. This shall be demonstrated according to Annex 9.	Pass / Fail
	(a) 制御モジュール、	
	Control module;	
	(b) マイクロホンおよびスピーカーを除く通信モジュール、	
	Communication module excluding microphones and loudspeakers; (c) バックアップ電源(装備時)、	
	Back-up power supply (if fitted);	
	(d) コネクター *3、	
	Connectors; *3	
	(e) 移動体通信網アンテナ。	
	Mobile network antenna.	

17.7.2.		忍可申請者からその旨の要請があった場合、以下のAECD構成部品を附則9に だってテストしてもよい:					
		The applicant for approval so requests, the following AECD components may be tested to Annex 9:					
	(a)	警告信号装置、					
		Warning signal device;					
	(b)	ハンズフリー音声機器(マイクロホンおよびスピーカー)、					
		Hands-free audio equipment (microphones and loudspeakers);					
	(c)	情報信号装置、					
		Information signal device;					
	(d)	17.7.1項で言及したバックアップ電源以外の電源、					
		Power supply other than back-up power supply mentioned in paragraph 17.7.1.;					
	(e)	GNSSアンテナ、					
		GNSS antenna;					
	(f)	GNSS受信機。					
		GNSS receiver.					

*3 本項の一覧部品に関係したコネクターのみ。ハーネスおよびその固定部(該当する場合)の長さは、技 術機関の同意を得て、AECDの異なる搭載構成を代表するように申請者が決定することができる。

Only connectors related to the parts listed in this paragraph. The length of the harness, and when applicable its fixation, can be decided by the applicant, in agreement with the Technical Service, so that it is representative for the different installation configurations of the AECD.

Attached Table3

事故自動緊急通報装置の機能及び性能の試験記録及び成績

Accident Emergency Call Systems Test Data Record Form 協定規則第144号

(規則26. 認可型式のAECD装備時の車載事故緊急通話システム(AECS)に関する車両試験)

Regulation No. 144 of the 1958 Agreement of the United Nations Economic Commission for Europe

(Restricted to paragraphs 26. Vehicle test with regard to their Accident Emergency Call Systems (AECS) when equipped with an AECD of approved type

Test date 試験場所 Test site	:	华 _Y	月 _M	日 D.	試験担当者 Tested by	÷ :		
試験自動車 Test Vehicle 車名 Make	:							
型式 Type	:					類別 Variant	:	
車台番号 Chassis No.	:							
改訂番号 Series No.	:			i足改訂番				

26.1.	一般要件	
	General	
26.1.1.	車両に搭載されるAECDは、本規則のパートIbに基づき認可された型式ではないものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	The AECD installed in the vehicle shall be of a type approved under Part Ib of this Regulation.	
26.1.2.	AECDがすべての必須モードで動作し、かつバックアップバッテリー(装備時)が 充電されるようにするため、AECDを車両の車載電気ネットワークに接続するもの とする。	適 / 否 Pass / Fail
	The AECD shall be connected to the vehicle's on-board electrical network, so that the AECD functions in all the required modes, and the backup battery (if fitted) is charged.	
26.1.3.	AECDの取り付けは、GNSS信号の受信およびPLMNへのアクセスが得られるよう に行うものとする。	適 / 否
	申請者は、AECSが目的とするPLMNおよびGNSS受信機に関する関連情報を提供するものとする。	Pass / Fail
	AECDとその構成部品の取り付けおよび向きは、車両の前面衝突形態において AECD認可と一致するものとする。	
	The installation of the AECD shall be such to obtain reception of the GNSS signal and access to a PLMN.	
	The applicant shall provide the relevant information about the PLMN and GNSS receiver to which the AECS is intended.	
	The installation and orientation of the AECD and its components shall correspond to the AECD approval in a vehicle frontal impact configuration.	
26.2.	AECDの取り付けは、激しい車両衝突の過程でトリガー信号を受信できるように行うものとする。本項に説明する車両衝突テストの中でこれを検証するものとする。トリガー信号の受信時において、AECSは緊急通話トランザクションを実行するものとする。附則11に説明するいずれかのテスト方法によってこれを検証するもの	
	とする。	
	The installation of the AECD shall be such to receive a trigger signal during a severe vehicle impact. This shall be verified during the vehicle impact test described in this paragraph.	
	Upon receiving a trigger signal, the AECS shall perform an emergency call transaction. This shall be verified by one of the test methods described in Annex 11.	

00.0.1	ナニジョ 10の本王は NITの英田とびは74の1よ7	
26.2.1.	カテゴリーM1の車両は、以下の適用を受けるものとする:	
	Vehicles of category M1 shall be subject to the following:	
26.2.1.1.	車両総重量が2.5トン以下かつRポイントの高さが700mm以下であるカテゴリーMIの車両に関するトリガー信号の検証:	該当無し N/A
	Vehicles of category M1 with a total permissible mass less than or equal to 2.5tons and R-point height at or below 700 mm, verification of the trigger signal:	
26.2.1.1.1.	UN規則No. 94(前面衝突)の附則3およびUN規則No. 95(側面衝突)の附則4による車両衝突の実施時、あるいは	
	When performing a collision of the vehicle according to Annex 3 to UN Regulation No. 94 (Frontal collision) and Annex 4 to UN Regulation No. 95 (Lateral collision); or	
26.2.1.1.2.	本規則による型式認可の拡大の場合、または本規則の発効前にUN規則No.94 またはNo.95によりすでに認可された車両型式の認可の場合には、既存の証拠 資料(報告書、画像、再現テストデータまたはそれに類するもの)に基づくUN規 則No.94(前面衝突)およびUN規則No.95(側面衝突)の衝突過程に関する以下 の実証時:	適 / 否 Pass / Fail
	In the case of the extension of type approvals to this Regulation, or in the case of the approval of vehicle types already approved to UN Regulations Nos. 94 or 95 prior the entry into force of this Regulation, when demonstrating with existing documentation (report, images, simulation data or equivalent) that during a UN Regulation No. 94 (Frontal collision) and UN Regulation No. 95 (Lateral collision) impact:	
	(a) トリガー信号が生成されたこと。	
	A triggering signal was generated;	
	(b) 車両に対する衝撃によってAECDの設置に悪影響が生じないこと。	
	The installation of AECD is not adversely affected by the impact to the vehicle.	
26.2.1.2.	車両総重量が2.5トン以下かつRポイントの高さが700mmを超えるカテゴリーM1の車両に関するトリガー信号の検証:	該当無し N/A
	Vehicles of category M1 with a total permissible mass less than or equal to 2.5 tons and R-point height above 700 mm, verification of the trigger signal:	,
26.2.1.2.1.	UN規則No.94(前面衝突)の附則3による車両衝突の実施時、あるいは	適 / 否
	When performing a collision of the vehicle according to Annex 3 to UN Regulation No. 94 (Frontal collision); or	Pass / Fail
26.2.1.2.2.	本規則による型式認可の拡大の場合、または本規則の発効前にUN規則No.94 またはNo.95によりすでに認可された車両型式の認可の場合には、既存の証拠 資料(報告書、画像、再現テストデータまたはそれに類するもの)に基づくUN規 則No.94(前面衝突)の衝突過程に関する以下の実証時:	適 / 否 Pass / Fail
	In the case of the extension of type approvals to this Regulation, or in the case of the approval of vehicle types already approved to UN Regulations Nos. 94 or 95 prior the entry into force of this Regulation, when demonstrating with existing documentation	
	(report, images, simulation data or equivalent) that during a UN Regulation No. 94 (Frontal collision) impact:	
	(Frontal collision) impact: (a) トリガー信号が生成されたこと。	
	(Frontal collision) impact:	

26.2.1.3.	車両総重量が2.5トン超、かつRポイントの高さが700mm以下であるカテゴリーM1の車両に関するトリガー信号の検証:	該当無し N/A
	Vehicles of category M1 with a total permissible mass above 2.5 tons and R-point height less than or equal to 700 mm, verification of the trigger signal:	- 7,
26.2.1.3.1.	UN規則No.95(側面衝突)の附則4による車両衝突の実施時、あるいは	適 / 否
	When performing a collision of the vehicle according to Annex 4 to UN Regulation No. 95 (Lateral collision); or	Pass / Fail
26.2.1.3.2.	本規則による型式認可の拡大の場合、または本規則の発効前にUN規則No.94 またはNo.95によりすでに認可された車両型式の認可の場合には、既存の証拠 資料(報告書、画像、再現テストデータまたはそれに類するもの)に基づくUN規 則No.95の衝突過程に関する以下の実証時:	適 / 否 Pass / Fail
	In the case of the extension of type approvals to this Regulation, or in the case of the approval of vehicle types already approved to UN Regulations Nos. 94 or 95 prior the entry into force of this Regulation, when demonstrating with existing documentation (report, images, simulation data or equivalent) that during a UN Regulation No. 95 impact: (a) トリガー信号が生成されたこと。	
	A triggering signal was generated;	
	(b) 車両に対する衝撃によってAECDの設置に悪影響が生じないこと。	
	The installation of AECD is not adversely affected by the impact to the vehicle.	
26.2.1.4.	車両総重量が2.5トン超、かつRポイントの高さが700mmを超えるカテゴリーM1の 車両:	該当無し N/A
	Vehicles of category M1 with a total permissible mass above 2.5 tons and R-point height above 700 mm:	
26.2.1.4.1.	メーカーは、AECS用にトリガー信号が与えられることを既存の証拠資料(報告書、画像、図面またはそれに類するもの)によって実証するものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	The manufacturer shall demonstrate with existing documentation (report, images, drawing or equivalent) that a triggering signal is available for the purpose of AECS.	
26.2.2.	カテゴリーN1の車両は、以下の適用を受けるものとする:	
	Vehicles of category N1 shall be subject to the following:	
26.2.2.1.	Rポイントの高さが700mm 以下であるカテゴリーN1の車両に関するトリガー信号の検証:	該当無し N/A
	Vehicles of category N1 with a R-point height at or below 700 mm, verification of the trigger signal:	
26.2.2.1.1.	UN 規則No.95(側面衝突)による車両衝突の実施時、あるいは	適 / 否
	When performing a collision of the vehicle according to UN Regulation No. 95 (Lateral collision); or	Pass / Fail
26.2.2.1.2.	本規則による型式認可の拡大の場合、または本規則の発効前にUN規則No.94またはNo.95によりすでに認可された車両型式の認可の場合には、既存の証拠資料(報告書、画像、再現テストデータまたはそれに類するもの)に基づくUN規則No.95(側面衝突)のテスト過程に関する以下の実証時:	適 / 否 Pass / Fail
	In the case of the extension of type approvals to this Regulation, or in the case of the approval of vehicle types already approved to UN Regulations Nos. 94 or 95 prior the entry into force of this Regulation, when demonstrating with existing documentation (report, images, simulation data or equivalent) that during a UN Regulation No. 95 (Lateral collision) test:	
	(a) トリガー信号が生成されたこと。 A triggering signal was generated;	
	(b) 車両に対する衝撃によってAECDの設置に悪影響が生じないこと。	
	The installation of AECD is not adversely affected by the impact to the vehicle.	

26.2.2.2.	Rポイントの高さが700mm を超えるカテゴリーN1の車両:	該当無し
	Vehicles of category N1 with a R-point height above 700 mm:	N/A
26.2.2.2.1	メーカーは、AECS用にトリガー信号が与えられることを既存の証拠資料(報告書、画像、図面またはそれに類するもの)によって実証するものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	The manufacturer shall demonstrate with existing documentation (report, images, drawing or equivalent) that a triggering signal is available for the purpose of AECS.	
26.4.	AECSコントロール装置	
	AECS control	
26.4.1.	AECSコントロール装置は、UN規則No.121、01改訂シリーズまたはその後の改訂シリーズの関連要件および過渡規定に適合するように搭載されるものとする。	適/否
	The AECS control shall be installed so as to comply with the relevant requirements and transitional provisions of UN Regulation No. 121, 01 series of amendments or any later series of amendments.	Pass / Fail
26.4.2.	AECSコントロール装置は、不注意による作動のリスクが低減されるように設計および/または配置されるものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	The AECS control shall be designed and/or placed in such a way that the risk of an inadvertent activation is reduced.	
26.4.3.	AECSコントロール装置がマルチタスクディスプレイに組み込まれている場合は、 その操作が2回以下の意図的アクションによって可能とされるものとする。	該当無し N/A
	If the AECS control is embedded into a multi-task display, its operation shall be possible with two deliberate actions or less.	適 / 否 Pass / Fail
26.4.4.	AECSコントロール装置の機能は、附則11、1項の適用を受けるものとする。	
	The AECS control functionality shall be subject to Annex 11, paragraph 1.	
26.4.5.	HMIの手段によってAECSを不作動にすることは可能でないものとする。メンテナンスおよび修理を目的として一時的無効化機能は許容されるものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	It shall not be possible to deactivate the AECS by the means of HMI. A temporary deactivation function shall be permitted for the purpose of maintenance and repair.	
26.5.	AECS情報および警告信号	
	AECS information and warning signal AECS情報および/または警告信号の検証が本規則のパートIb によるAECDの認可の一部でない場合には、以下の規定が適用される。	
	The following provisions are applicable if the AECS information and/or warning signal verification is not part of the approval of an AECD according to Part Ib of this	
26.5.1.	AECS情報および/または警告信号は、UN規則No.121、01改訂シリーズまたは その後の改訂シリーズの当該実装要件に適合するように実装されるものとする。	適 / 否
	The AECS information and/or warning signal shall be installed so as to comply with the relevant installation requirements of UN Regulation No. 121, 01 series of amendments or any later series of amendments.	Pass / Fail
26.5.2.	AECSが自動または手動で作動された時点で、緊急通話トランザクションの状況に関して以下の情報が与えられるものとする:	適 / 否 Pass / Fail
	The following information shall be provided on the status of the emergency call transaction when the AECS is automatically or manually activated:	·
	(a) システムが処理中(緊急通話がトリガーされ、接続がセットアップ中、データ 送信が進行中もしくは完了状態、または音声通話が進行中)、	
	System is processing (emergency call is triggered, connection is being set up, data transmission is in progress or completed, or voice call is in progress);	
	(b) 送信失敗(接続の失敗またはデータ送信の失敗)。	
	Transmission failed (connection failed or data transmission failed).	
	それぞれ附則11、1項および2項の規定への適合によってこれを検証するものとする。	
	This shall be verified by compliance with the provisions of Annex 11, respectively paragraphs 1. and 2.	

26.5.3.	AECDの内部異常が生じた場合に警告信号が出力されるものとする。故障の発生中にAECDの異常の視覚表示を継続するものとする。これを一時的に中止してもよいが、イグニッションスイッチまたは車両のマスターコントロールスイッチ(該当するいずれか)の作動時点で必ず再開するものとする。	適 Pass	/ 否 / Fail
	A warning signal shall be provided in case of AECD internal malfunction. Visual indication of the AECD malfunction shall be displayed while the failure is present. It may be cancelled temporarily, but shall be repeated whenever the ignition or the vehicle master control switch is being activated (whichever is applicable).		
26.5.3.1.	メーカーは、型式認可当局に対し、異常表示ストラテジーがどのように達成されるかを概括的に示す説明および技術文書を与えるものとする。この文書はメーカーが保持し、型式認可の時点で技術機関による検査のために開示されるものとする。	適 Pass	/ 否 / Fail
	The manufacturer shall provide the Type Approval Authority with an explanation and technical documentation which shows, in overall terms, how the malfunction indication strategy is achieved. This documentation shall be maintained by the manufacturer and shall be available for inspection by the Technical Service at the time of the type approval.		

表3

Table 3

自己テスト機能に関する情報のテンプレート

Template of information for self-test function

Template of information for self-test function						
	項目	注記				
構成部品	Item 故障種別	Notes				
Component	Failure type					
制御モジュール Control module	内部故障 Internal failure	内部故障は、たとえばハードウェア故障、ウォッチドッグ、ソフトウェアチェックサム、ソフトウェアイメージの完全性などを意味する。 Internal failure means e.g. hardware failure, watch-dog,				
		software checksum, software image integrity,				
通信モジュール Communication module	電気結線/モジュールの 通信障害 Electrical connection / module communication failure	モジュール内の故障は制御モジュールと通信モジュール間のデジタル通信の欠如によって検出することができる。 A failure in the module can be detected by the absence of digital communication between the control module and the module.				
	内部故障 Internal failure	基本機能であるために必要な項目:故障はAECSがその機能を実行できないことを意味する。 Item necessary because it is a basic function: a failure implies that the AECS cannot perform its function.				
GNSS受信機 GNSS receiver	電気結線/モジュールの 通信障害 Electrical connection / module communication failure 内部故障 Internal failure					
移動体通信網アンテナ	電気結線					
Mobile network antenna	Electrical connection					
GNSSアンテナ	電気結線					
GNSS antenna	Electrical connection					

衝突制御ユニット(CCU)	電気結線	たとえば衝突検出センサシステム、トリガー装置など
Crash Control Unit (CCU)	Electrical connection	e.g. crash detection sensor system, triggering device,
Crash Control Unit (CCO)	内部故障 Internal failure	良好な状態でなければ、自動緊急通話が不可能になる。CCU内部故障の検証がAECS 認可(パートII)の一部でない場合、その故障はAECD認可(パートIb)の適用を受けるものとする。 CCUがAECDの一部でない場合には、以下に該当するとき、この要件を充足するものとみなされる: (a) 内部CCU故障を示す異常情報が車両から与えられる。および (b) AECDに関する警告ストラテジーが運転者に説明される。
		If not in good condition, then the automatic emergency call is not possible. If CCU internal failure verification is not part of AECS approval (Part II), then it shall be subject to AECD approval (Part Ib). When CCU is not part of the AECD, this requirement is deemed to be fulfilled if: (a) the indication of a malfunction for an internal CCU failure is provided by the vehicle; and (b) the warning strategy on AECD is explained to the driver.
電源	電気結線	専用電源に接続している
Power supply	Electrical connection	dedicated power supply is connected
SIM	存在しない not present	この項目は着脱式のSIMカードが使用される場合にの み該当する。
		This item only applies if a removable SIM card is used.
バックアップ電源 (装備時)	充電状態(メーカーの判断 による警告の閾値)	充電状態がメーカーによる危機的レベルになったときの 故障。
Back-up power supply (if fitted)	The state of charge, threshold for warning at the discretion of the manufacturer	Failure if the state of charge is at a critical level according to the manufacturer.

26.5.3.2.	テスト手順	
	Test procedure	
	自己テスト機能の検証テスト	
	Self-test function verification test	
26.5.3.2.1.	AECS車載システムが搭載された車両または構成部品の代表的構成に対して以下のテストを実行するものとする。	
	The following test shall be performed on a vehicle with an AECS in-vehicle system installed or on a representative arrangement of components.	
26.5.3.2.2.	メーカー提供の技術文書に従って自己テスト機能の監視対象である1つ以上の項目に重大な故障を導入することにより、AECSシステムの異常を再現する。対象項目は、技術機関の判断によって選択するものとする。	
	Simulate a malfunction of the AECS by introducing a critical failure in one or more of the items monitored by the self-test function according to the technical documentation provided by the manufacturer. The item(s) shall be selected at the discretion of the Technical Service	
26.5.3.2.3.	AECSのマスターコントロールスイッチ(該当する場合)を入れ、AECS警告信号装置が点灯することを確認する。	適 / 否 Pass / Fail
	Power the AECS master control switch, as applicable, and verify that the AECS warning signal device illuminates.	

26.5.3.2.4.	AECSの電源を切り(たとえばイグニッションをOFFにするか、または車両のマスターコントロールスイッチを切る当該操作により)、通常動作に戻す。		
	Power the AECS down (e.g. by switching the ignition 'off' or deactivating the vehicle's master control switch, as applicable) and restore it to normal operation.		
26.5.3.2.5.	AECSの電源を入れ、異常表示装置が点灯しないか、または最初に点灯した後 すぐに消灯することを確認する。	適 Pass	/ 否 / Fail
	Power the AECS up and verify that the malfunction indicator does not illuminate or extinguishes shortly after illuminating initially.		
26.6.	ハンズフリー音声性能	適	/ 否
	Hands-free audio performance	Pass	/ Fail
	AECSは、車両運転者にとって十分な音声明瞭度を提供するものとする。		
	The AECS shall provide sufficient voice intelligibility for the vehicle driver.	\	,
26.6.1.	1.5項を前提として、当該のUN規則No.94 および/またはNo.95 によるいずれかのテストを実施する前に、車両内における規格ITU-T P.1140 06/15 への適合を証明することにより、衝突前の音声明瞭度を実証するものとする。	適 Pass	/ 否 / Fail
	Subject to paragraph 1.5., pre-crash voice intelligibility shall be demonstrated by proving compliance with standard ITU-T P.1140 06/15 in a vehicle prior to conducting any of the tests according to UN Regulations Nos. 94 and/or 95 whichever is relevant.		
	AECSの適合は、ITU-T P.1140 06/15 に基づき、このITU 規格の8.8.1項および8.8.3項に以下の条件を追加して検査するものとする:		
	AECS compliance shall be checked based on ITU-T P.1140 06/15 with the following additions to paragraphs 8.8.1. and 8.8.3. of this ITU standard:		
	(a) TCLw: TCLw4は、AGC5のすべての設定について46dB以上であることが 望ましく、IVSシステム6のメーカーがそれを検証するものとする。テスト中 は、AGCが作動状態であるため、音量調節の最大設定を確実に決定する ことはできない。そのため、ITU-T P.1140 06/15 の8.8.1項に説明された 消音モードにおける公称システム設定でテストを実施する。		
	TCLw: TCLw4 should be at least 46 dB for all settings of the AGC5 which shall be verified by the manufacturer of the IVS system.6 During testing the maximum setting of the volume control cannot be reliably determined due to activated AGC. Therefore, the test is conducted with the nominal system setting in quiet mode as described in paragraph 8.8.1. of ITU-T P.1140 06/15.		
	(b) 時変エコー経路および発話に関するエコー性能:注意点として、一部の車両では、ドアの開閉が測定中に不要な音響警告信号を生じさせることがあり、これがテストに影響を及ぼす場合がある。かかる事象においては、助手席に人を乗せ、測定中、その内側の腕(たとえば左ハンドル車両では左腕)を上下に静かに動かすという方法(ITU-T P.1140 06/15 の8.8.3項による)でテストを実施する。		
	Echo performance with time variant echo path and speech: Note that for some vehicles, opening and closing the door may lead to unwanted acoustic warning signals during the measurement, which may impact the test. In such an event, the test is conducted by positioning a person on the co-driver's seat, who is quietly moving the inboard arm (e.g. left arm for left-hand drive vehicles) up and down during the measurement (according to paragraph 8.8.3. of ITU-T P.1140 06/15).		
26.6.2.	当該のUN規則No.94および/またはNo.95によるテストの実行後、26.6.3項に 従った主観的テストによって衝突後の音声明瞭度を実証するものとする。	適 Pass	/ 否 / Fail
	Post-crash voice intelligibility shall be demonstrated by subjective testing in accordance with paragraph 26.6.3. after performing tests according to UN Regulations Nos. 94 and/or 95 whichever is relevant.		

26.6.3.	テスト用言語	
	Testing languages	
26.6.3.1.	衝突後ハンズフリー音声性能の明瞭度テストに使用する言語は、本規則、附則 11の付録に示されたいずれかの締約国の言語とし、良好かつ明瞭な発音で当 該の文を発話するものとする。テストで使用した言語をテストレポートに記載する ものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	The languages used in the post-crash hands-free audio performance intelligibility test shall be those of one of the Contracting Parties as identified in the appendix of Annex 11 to this Regulation, with the sentences being voiced in good, clear pronunciation. The language used for the testing shall be noted in the test report.	
26.6.3.2.	車両メーカーは、証拠資料の使用を通じて、本規則、附則11の付録に示された他のすべての言語への適合を実証するものとする。かかる資料はすべてテストレポートに添付するものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	The vehicle manufacturer shall demonstrate, through the use of documentation, compliance with all the other languages identified in the appendix of Annex 11 to this Regulation. Any such documentation shall be appended to the test report.	
26.6.3.3.	地域別調整を加えた異なるバリアントのAECSが当該車両型式に装備されている場合、メーカーは、証拠資料により、すべてのバリアントで本規則の要件が充足されることを実証するものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	In the case the vehicle type is equipped with different variants of the AECS with regional specific adjustments, the manufacturer shall demonstrate through documentation that the requirements of this Regulation are fulfilled in all variants.	
26.7.	AECS電源性能の検証	
	Verification of AECS power supply performance	
	本規則のパートIbに基づくAECD認可の対象に電源性能が含まれない場合には、以下の項を適用する。	
	If the power supply performance is not covered by the AECD approval under Part Ib of this Regulation, then the paragraphs below apply.	
26.7.1.	AECSがバックアップ電源を備えている AECS is equipped with a back-up power supply	適/否 Pass/Fail
26.7.1.1.	当該の規則No.94および/またはNo.95に基づく衝突テストの前に、最初は音声通信モードで少なくとも5分間、次にコールバックモード(アイドルモード、ネットワークに登録された状態)で60分間、最後に音声通信モードで少なくとも5分間、AECSが動作可能であるものとする。実際(現実)のテストまたは計算/再現テストによってこれを実証することができる。	適 / 否 Pass / Fail
	Before the impact test under Regulations Nos. 94 and/or 95, whichever is relevant, the AECS shall be operable for a period of, first, not less than 5 minutes in voice communication mode followed by 60 minutes in call-back mode (idle mode, registered in a the network), and finally, not less than 5 minutes in voice communication mode. This can be demonstrated by real (actual) test or by calculation/simulation.	
	この性能は、当該車両の電力管理ストラテジーを考慮に入れ、これらの衝突テスト(当該の規則No.94および/またはNo.95)で予想される衝突後のすべての電源状態において、メーカーが実証するものとする。	
	This shall be demonstrated by the manufacturer in all expected post-crash power supply conditions of these impact tests (Regulations Nos. 94 and/or 95 whichever is relevant), taking into account the vehicle's power management strategy.	
26.7.1.2.	当該のUN規則No.94および/またはNo.95に基づく衝突テストの後で、AECS バックアップ電源がAECSに電力を供給できるものとする。本規則の附則11に説 明するいずれかの方法によってこれを検証することができる。	適 / 否 Pass / Fail
	After the impact test under UN Regulations Nos. 94 and/or 95, whichever is relevant, the AECS back-up power supply shall be able to supply power to the AECS. This may be verified by one of the methods described in Annex 11 to this Regulation.	

26.7.2.	AECSがバックアップ電源を備えていない		
	AECS is not equipped with a back-up power supply		
26.7.2.1.	本規則、附則7の資料文書にバックアップ電源の非装備を明記するものとする。	適	/ 否
	The absence of back-up power supply shall be clearly indicated in the information document of Annex 7 to this Regulation.	Pass	/ Fail
26.7.2.2.	当該のUN規則No.94および/またはNo.95に基づく衝突テストの前に、最初は音声通信モードで少なくとも5分間、次にコールバックモード(アイドルモード、ネットワークに登録された状態)で60分間、最後に音声通信モードで少なくとも5分間、AECSが動作可能であるものとする。実際(現実)のテストまたは計算/再現テストによってこれを実証することができる。	適 Pass	/ 否 / Fail
	Before the impact test under UN Regulations Nos. 94 and/or 95 whichever is relevant, the AECS shall be operable for a period of, first, not less than 5 minutes in voice communication mode followed by 60 minutes in call-back mode (idle mode, registered in a the network), and finally, not less than 5 minutes in voice communication mode. This can be demonstrated by real (actual) test or by calculation/simulation.		
	この性能は、当該車両の電力管理ストラテジーを考慮に入れ、これらの衝突テスト(UN 規則No.94および/またはNo.95)で予想される衝突後のすべての電源状態において、メーカーが実証するものとする。		
	This shall be demonstrated by the manufacturer in all expected post-crash power supply conditions of these impact tests (UN Regulations Nos. 94 and/or 95), taking into account the vehicle's power management strategy.		
26.7.2.3.	当該のUN規則No.94および/またはNo.95に基づく衝突テストの後で、AECS バックアップ電源がAECS に電力を供給できるものとする。本規則の附則11に説 明するいずれかの方法によってこれを検証することができる。	適 Pass	/ 否 / Fail
	After the impact test under UN Regulations Nos. 94 and/or 95 whichever is relevant, the AECS back-up power supply shall be able to supply power to the AECS. This may be verified by one of the methods described in Annex 11 to this Regulation.		

備考 Remarks			
Remarks			

付表4

Attached Table4

事故自動緊急通報装置の機能及び性能の試験記録及び成績

Accident Emergency Call Systems Test Data Record Form 協定規則第144号

(規則35. 非認可型式のAECD装備時の車載事故緊急通話システム(AECS)に関する車両試験)

Regulation No. 144 of the 1958 Agreement of the United Nations Economic Commission for Europe

(Restricted to paragraphs 35. Vehicle test with regard to their Accident Emergency Call Systems (AECS) when equipped with an AECD of non approved type

Test date 試験場所 Test site	:	华 Y	月 _M	日 D.	試験担当者 Tested by	÷ :		
試験自動車 Test Vehicle 車名 Make	:							
型式 Type	:					類別 Variant	:	
車台番号 Chassis No.	:							
改訂番号 Series No.	:			i足改訂番				

35.1.	一般要件	
	General	
35.1.1.	車両に搭載されるAECDは、本規則のパートIbに基づき認可された型式ではないものとする。 The AECD installed in the vehicle shall not be of a type approved under Part Ib of this	適 / 否 Pass / Fail
	Regulation.	
35.1.2.	AECDがすべての必須モードで動作し、かつバックアップ電源(装備時)が充電されるようにするため、AECDを車両の車載電気ネットワークに接続するものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	The AECD shall be connected to the vehicle's on-board electrical network, so that the AECD functions in all the required modes, and the backup power source (if fitted) is charged.	
35.1.3.	AECDの取り付けは、GNSS信号の受信が得られ、PLMNにアクセスできるように	適 / 否
	行うものとする。 申請者は、AECSが目的とするPLMNおよびGNSS受信機に関する関連情報を提供するものとする。	Pass / Fail
	The installation of the AECD shall be such to obtain reception of the GNSS signal, and	
	to access a PLMN. The applicant shall provide the relevant information about the PLMN and GNSS receiver to which the AECS is intended.	
35.2.	磁界または電界がAECSの実効性に悪影響を及ぼさないものとする。UN規則 No.10、04改訂シリーズまたはその後の改訂シリーズの技術要件および過渡規定 への適合によってこれを実証するものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	The effectiveness of AECS shall not be adversely affected by magnetic or electrical fields. This shall be demonstrated by compliance with the technical requirements and transitional provisions of UN Regulation No. 10, 04 series of amendments or any later series of amendments.	
35.4.	PLMNに対するアクセス手段	
	Mean of access to PLMN	
	AECSは、PLMNに関する登録/認証およびPLMNに対するアクセスを可能にする内蔵ハードウェアを備えるものとする。	適/否 Pass/Fail
	The AECS shall be fitted with an embedded hardware allowing registration/authentication on, and access to a PLMN.	
35.5.	AECSの取り付けは、激しい車両衝突の過程でトリガー信号を受信できるように行うものとする。本項に説明する車両衝突テストの中でこれを検証するものとする。トリガー信号の受信時において、AECSは緊急通話トランザクションを実行するものとする。本規則の附則11に説明するいずれかのテスト方法によってこれを検証するものとする。	
	The installation of the AECS shall be such to receive a trigger signal during a severe vehicle impact. This shall be verified during the vehicle impact test described in this paragraph. Upon receiving a trigger signal, the AECS shall perform an emergency call transaction. This shall be verified by one of the test methods described in Annex 11 to this Regulation.	

35.5.1.	カテゴリーM1の車両は、以下の適用を受けるものとする:	
35.5.1.1.	Vehicles of category M1 shall be subject to the following: 車両総重量が2.5トン以下かつRポイントの高さが700mm以下であるカテゴリーM1 の車両に関するトリガー信号の検証:	該当無し N/A
	Vehicles of category M1 with a total permissible mass less than or equal to 2.5tons and R-point height at or below 700 mm, verification of the trigger signal:	
35.5.1.1.1.	UN規則No.94(前面衝突)の附則3およびUN規則No.95の附則4による車両衝突 の実施時、あるいは	
	when performing a collision of the vehicle according to Annex 3 of UN Regulation No. 94 (Frontal collision) and Annex 4 to UN Regulation No. 95; or	
35.5.1.1.2.	本規則による型式認可の拡大の場合、または本規則の発効前にUN規則No.94 またはNo.95によりすでに認可された車両型式の認可の場合には、既存の証拠 資料(報告書、画像、再現テストデータまたはそれに類するもの)に基づくUN規 則No.94(前面衝突)およびUN規則No.95(側面衝突)の衝突過程に関する以下 の実証時:	
	In the case of the extension of type approvals to this Regulation, or in the case of the approval of vehicle types already approved to UN Regulations Nos. 94 or 95 prior the entry into force of this Regulation, when demonstrating with existing documentation (report, images, simulation data or equivalent) that during a UN Regulation No. 94 (Frontal collision) and UN Regulation No. 95 (Lateral collision) impact:	
	(a) トリガー信号が生成されたこと。	適 / 否
	A triggering signal was generated;	Pass / Fail
	(b) 車両に対する衝撃によってAECSの設置に悪影響が生じないこと。	適 / 否
	The installation of AECS is not adversely affected by the impact to the vehicle.	Pass / Fail
35.5.1.2.	車両総重量が2.5トン以下かつRポイントの高さが700mmを超えるカテゴリーM1の車両に関するトリガー信号の検証:	
	Vehicles of category M1 with a total permissible mass less than or equal to 2.5 tons and R-point height above 700 mm, verification of the trigger signal:	
35.5.1.2.1.	UN規則No.94(前面衝突)の附則3による車両衝突の実施時、あるいは	適 / 否
	when performing a collision of the vehicle according to Annex 3 to UN Regulation No. 94 (Frontal collision), or	Pass / Fail
35.5.1.2.2.	本規則による型式認可の拡大の場合、または本規則の発効前にUN規則No.94 またはNo.95によりすでに認可された車両型式の認可の場合には、既存の証拠 資料(報告書、画像、再現テストデータまたはそれに類するもの)に基づくUN規 則No.94(前面衝突)の衝突過程に関する以下の実証時:	適 / 否 Pass / Fail
	In the case of the extension of type approvals to this Regulation, or in the case of the approval of vehicle types already approved to UN Regulations Nos. 94 or 95 prior the entry into force of this Regulation, when demonstrating with existing documentation (report, images, simulation data or equivalent) that during a UN Regulation No. 94 (Frontal collision) impact:	
	(a) トリガー信号が生成されたこと。	
	A triggering signal was generated; (b) 車両に対する衝撃によってAECSの設置に悪影響が生じないこと。 The installation of AECS is not adversely affected by the impact to the vehicle.	

35.5.1.3.	車両総重量が2.5トン超、かつRポイントの高さが700mm以下であるカテゴリーM1					
00.0.1.0.	の車両に関するトリガー信号の検証:					
	Vehicles of category M1 with a total permissible mass above 2.5 tons and R-point height less than or equal to 700 mm, verification of the trigger signal:					
35.5.1.3.1.	UN規則No.95(側面衝突)の附則4による車両衝突の実施時、あるいは	適 / 否				
	when performing a collision of the vehicle according to Annex 4 to UN Regulation No. 95 (Lateral collision), or	Pass / Fail				
35.5.1.3.2.	本規則による型式認可の拡大の場合、または本規則の発効前にUN規則No.94 またはNo.95によりすでに認可された車両型式の認可の場合には、既存の証拠 資料(報告書、画像、再現テストデータまたはそれに類するもの)に基づくUN規 則No.95(側面衝突)の衝突過程に関する以下の実証時:					
	in the case of the extension of type approvals to this Regulation, or in the case of the approval of vehicle types already approved to UN Regulations Nos. 94 or 95 prior the entry into force of this Regulation, when demonstrating with existing documentation (report, images, simulation data or equivalent) that during a UN Regulation No. 95 (Lateral collision) impact:					
	(a) トリガー信号が生成されたこと。					
	A triggering signal was generated; (b) 車両に対する衝撃によってAECSの設置に悪影響が生じないこと。					
	The installation of AECS is not adversely affected by the impact to the vehicle.					
35.5.1.4.	車両総重量が2.5トン超、かつRポイントの高さが700mmを超えるカテゴリーM1の					
	車両:					
	Vehicles of category M1 with a total permissible mass above 2.5 tons and R-point height above 700 mm:					
35.5.1.4.1.	メーカーは、AECS用にトリガー信号が与えられることを既存の証拠資料(報告書、画像、図面またはそれに類するもの)によって実証するものとする。	適 / 否 Pass / Fail				
	the manufacturer shall demonstrate with existing documentation (report, images, drawing or equivalent) that a triggering signal is available for the purpose of AECS.					
35.5.2.	カテゴリーN1の車両は、以下の適用を受けるものとする:					
	Vehicles of category N1 shall be subject to the following:					
35.5.2.1.	Rポイントの高さが700mm以下であるカテゴリーN1 の車両に関するトリガー信号の検証:					
	Vehicles of category N1 with a R-point height at or below 700 mm, verification of the trigger signal:					
35.5.2.1.1.	UN規則No.95(側面衝突)による車両衝突の実施時、あるいは	適/否				
	when performing a collision of the vehicle according to UN Regulation No. 95 (Lateral collision), or	Pass / Fail				
35.5.2.1.2.	本規則による型式認可の拡大の場合、または本規則の発効前にUN規則No.94 またはNo.95によりすでに認可された車両型式の認可の場合には、既存の証拠 資料(報告書、画像、再現テストデータまたはそれに類するもの)に基づくUN 規 則No.94およびUN 規則No.95のテスト過程に関する以下の実証時:					
	In the case of the extension of type approvals to this Regulation, or in the case of the approval of vehicle types already approved to UN Regulations Nos. 94 or 95 prior the entry into force of this Regulation, when demonstrating with existing documentation (report, images, simulation data or equivalent) that during a UN Regulation No. 94 and UN Regulation No. 95 test:					
	(a) トリガー信号が生成されたこと。					
	A triggering signal was generated;					
	(b) 車両に対する衝撃によってAECDの設置に悪影響が生じないこと。					
	The installation of AECD is not adversely affected by the impact to the vehicle.					

35.5.2.2.	Rポイントの高さが700mmを超えるカテゴリーN1の車両:	
00.0.2.2.	Vehicles of category N1 with a R-point height above 700 mm:	
35.5.2.2.1	メーカーは、AECS用にトリガー信号が与えられることを既存の証拠資料(報告書、画像、図面またはそれに類するもの)によって実証するものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	The manufacturer shall demonstrate with existing documentation (report, images, drawing or equivalent) that a triggering signal is available for the purpose of AECS.	
35.6.	AECSコントロール装置 AECS control	
35.6.1.	AECSコントロール装置は、UN規則No.121、01改訂シリーズまたはその後の改訂シリーズの関連要件および過渡規定に適合するように搭載されるものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	The AECS control shall be installed such to comply with the relevant requirements and transitional provisions of UN Regulation No. 121, 01 series of amendments or any later series of amendments.	
35.6.2.	AECSコントロール装置は、不注意による作動のリスクが低減されるように設計および/または配置されるものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	The AECS control shall be designed and/or placed in such a way that the risk of an inadvertent activation is reduced.	
35.6.3.	AECSコントロール装置がマルチタスクディスプレイに組み込まれている場合は、 その操作が2回以下の意図的アクションによって可能とされるものとする。	該当無し N/A
	If the AECS control is embedded into a multi-task display, its operation shall be possible with two deliberate actions or less.	適 / 否 Pass / Fail
35.6.4.	AECSコントロール装置の機能は、附則11、1項の適用を受けるものとする。 The AECS control functionality shall be subject to Annex 11, paragraph 1.	
35.6.5.	HMIの手段によってAECSを不作動にすることは可能でないものとする。メンテナンスおよび修理を目的として一時的無効化機能は許容されるものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	It shall not be possible to deactivate the AECS by the means of HMI. A temporary deactivation function shall be permitted for the purpose of maintenance and repair.	
35.7.	AECS情報および警告信号	
	AECS information and warning signal	
35.7.1.	AECS情報および/または警告信号は、UN規則No.121、01改訂シリーズまたはその後の改訂シリーズの当該実装要件に適合するように実装されるものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	The AECS information and/or warning signal shall be installed such to comply with the relevant installation requirements of UN Regulation No. 121, 01 series of amendments or any later series of amendments.	
35.7.2.	AECSが自動または手動で作動された時点で、緊急通話トランザクションの状況 に関して以下の情報が与えられるものとする:	適 / 否 Pass / Fail
	The following information shall be provided regarding the status of the emergency call transaction when the AECS is automatically or manually activated:	
	(a) システムが処理中(緊急通話がトリガーされ、接続がセットアップ中、データ 送信が進行中もしくは完了状態、または音声通話が進行中)、	
	System is processing (emergency call is triggered, connection is being set up, data transmission is in progress or completed, or voice call is in progress);	
	(b) 送信失敗(接続の失敗またはデータ送信の失敗)。 Transmission failed (connection failed or data transmission failed).	
	それぞれ附則11、1項および2項の規定への適合によってこれを検証するものと する。	
	This shall be verified by compliance with the provisions of Annex 11, respectively paragraphs 1. and 2.	

35.7.3.	AECSの内部異常が生じた場合に警告信号が出力されるものとする。故障の発生中にAECSの異常の視覚表示を継続するものとする。これを一時的に中止してもよいが、イグニッションスイッチまたは車両のマスターコントロールスイッチ(該当するいずれか)の作動時点で必ず再開するものとする。	適 Pass	/ 否 / Fail
	A warning signal shall be provided in case of AECS internal malfunction. Visual indication of the AECS malfunction shall be displayed while the failure is present. It may be cancelled temporarily, but shall be repeated whenever the ignition or the vehicle master control switch is activated (whichever is applicable).		
35.7.3.1.	メーカーは、型式認可当局に対し、異常表示ストラテジーがどのように達成されるかを概括的に示す説明および技術文書を与えるものとする。この文書はメーカーが保持し、型式認可の時点で技術機関による検査のために開示されるものとする。	適 Pass	/ 否 / Fail
	The manufacturer shall provide the Type Approval Authority with an explanation and technical documentation which shows, in overall terms, how the malfunction indication strategy is achieved. This documentation shall be maintained by the manufacturer and shall be made open for inspection by the Technical Service at the time of the type approval.		

表4

Table 4

自己テスト機能に関する情報のテンプレート

Template of information for self-test function

Template of information for	self-test function	
	頁目	注記
	Item	
構成部品	故障種別	Notes
Component	Failure type	
制御モジュール	内部故障	内部故障は、たとえばハードウェア故障、ウォッチドッ
Control module	Internal failure	グ、ソフトウェアチェックサム、ソフトウェアイメージの完全 性などを意味する。
		Internal failure means e.g. hardware failure, watch-dog, software checksum, software image integrity, …
通信モジュール Communication module	電気結線/モジュールの 通信障害 Electrical connection / module communication	モジュール内の故障は制御モジュールと通信モジュール間のデジタル通信の欠如によって検出することができる。 A failure in the module can be detected by the absence of digital communication between the control module and the communication module.
	内部故障 Internal failure	基本機能であるために必要な項目:故障はAECSがその機能を実行できないことを意味する。
		Item necessary because it is a basic function: a failure implies that the AECS cannot perform its function.
	電気結線/モジュールの 通信障害	本規則ではGNSSの認可は任意。
GNSS受信機	Electrical connection / module communication failure	GNSS approval optional in this Regulation.
GNSS receiver	内部故障	本規則ではGNSSの認可は任意。
	Internal failure	
		GNSS approval optional in this Regulation.
移動体通信網アンテナ	電気結線	
Mobile network antenna	Electrical connection	

GNSSアンテナ	電気結線	本規則ではGNSSの認可は任意。
GNSS antenna	Electrical connection	GNSS approval optional in this Regulation.
CCU	電気結線	たとえば衝突検出センサシステム、トリガー装置など
	Electrical connection	e.g. crash detection sensor system, triggering device,
	内部故障	良好な状態でなければ、自動緊急通話が不可能にな
	Internal failure	る。
		If not in good condition, then the automatic emergency call is not possible.
電源	電気結線	専用電源に接続している。
Power supply	Electrical connection	Dedicated power supply is connected.
SIM	存在しない Not present	この項目は着脱式のSIMカードが使用される場合にの み該当する。
		This item only applies if a removable SIM card is used.
バックアップ電源 (装備時)	充電状態(メーカーの判断 による警告の閾値)	充電状態がメーカーによる危機的レベルになったときの 故障。
Back-up power supply (if fitted)	_	Failure if the state of charge is at a critical level according to the manufacturer.

	To a direct	
35.7.3.2.	テスト手順	
	Test procedure	
	自己テスト機能の検証テスト	
	Self-test function verification test	
35.7.3.2.1.	構成部品の代表的構成によるAECSに対して以下のテストを実行するものとする。	
	The following test shall be performed on an AECS on a representative arrangement of components.	
35.7.3.2.2.	メーカー提供の技術文書に従って自己テスト機能の監視対象である1つ以上の項目に重大な故障を導入することにより、AECSシステムの異常を再現する。対象項目は、技術機関の判断によって選択するものとする。	
	Simulate a malfunction of the AECS system by introducing a critical failure in one or more of the items monitored by the self-test function according to the technical documentation provided by the manufacturer. The item(s) shall be selected at the discretion of the Technical Service.	
35.7.3.2.3.	AECSの電源を入れ、AECS警告信号装置が点灯することを確認する。	適 / 否
	Power the AECS up and verify that the AECS warning signal device illuminates.	Pass / Fail
35.7.3.2.4.	AECSの電源を切り、通常動作に戻す。	
	Power the AECS down and restore it to normal operation.	
35.7.3.2.5.	AECSの電源を入れ、AECS警告信号装置が点灯しないか、または最初に点灯した後すぐに消灯することを確認する。	適 / 否 Pass / Fail
	Power the AECS up and verify that the AECS warning signal device does not illuminate or extinguishes shortly after illuminating initially.	

35.8.	ハンズフリー音声性能	適 / 否
	Hands-free audio performance	Pass / Fail
	AECSは、車両運転者にとって十分な音声明瞭度を提供するものとする。	
	The AECS shall provide sufficient voice intelligibility for the vehicle driver.	
35.8.1.	1.5項を前提として、これは次のように実証することができる:	適 / 否
	Subject to paragraph 1.5., this can be demonstrated as follows:	Pass / Fail
	当該のUN規則No.94および/またはNo.95によるいずれかのテストを実施する前に、車両内におけるITU-T P.1140 06/15への適合を証明することにより、衝突前の音声明瞭度を実証するものとする。 AECSの適合は、ITU-T P.1140 06/15に基づき、このITU規格の8.8.1項および8.8.3項に以下の条件を追加して検査するものとする:	
	Pre-crash voice intelligibility shall be demonstrated by proving compliance with ITU-T P.1140 06/15 in a vehicle prior to conducting any of the tests according to UN Regulations Nos. 94 and/or 95 whichever is relevant. AECS compliance shall be checked based on ITU-T P.1140 06/15 with the following additions to paragraphs 8.8.1. and 8.8.3. of this ITU standard:	
	(a) TCLw:TCLwは、AGCのすべての設定について46dB以上であることが望ましく、IVSシステムのメーカーがそれを検証するものとする。テスト中は、AGCが作動状態であるため、音量調節の最大設定を確実に決定することはできない。そのため、ITU-T P.1140 06/15の8.8.1項に説明された消音モードにおける公称システム設定でテストを実施する。	
	TCLw: TCLw should be at least 46 dB for all settings of the AGC which shall be verified by the manufacturer of the IVS system. During testing the maximum setting of the volume control cannot be reliably determined due to activated AGC. Therefore, the test is conducted with nominal system setting in quiet mode as described in chapter 8.8.1. of ITU-T P.1140 06/15.	
	(b) 時変エコー経路および発話に関するエコー性能:注意点として、一部の車両では、ドアの開閉が測定中に不要な音響警告信号を生じさせることがあり、これがテストに影響を及ぼす場合がある。かかる事象においては、助手席に人を乗せ、測定中、その内側の腕(たとえば左ハンドル車両では左腕)を上下に静かに動かすという方法(ITU-T P.1140 06/15の8.8.3項による)でテストを実施する。	
	Echo performance with time variant echo path and speech: Note that for some vehicles, opening and closing the door may lead to unwanted acoustic warning signals during the measurement, which may impact the test. In such event the test is conducted by positioning a person on the co-driver's seat, who is quietly moving the inboard arm (e.g. left arm for left-hand drive vehicles) up and down during the measurement (according to paragraph 8.8.3. of ITU-T P.1140 06/15).	
35.8.2.	当該のUN規則No.94および/またはNo.95によるテストの実行後、35.8.3項に従った主観的テストによって衝突後の音声明瞭度を実証するものとする。 Post-crash voice intelligibility shall be demonstrated by subjective testing in accordance with paragraph 35.8.3. after performing tests according to UN Regulations Nos. 94 and/or 95 whichever is relevant.	適 / 否 Pass / Fail

35.8.3.	テスト用言語	
00.0.0.	Testing languages	
35.8.3.1.	衝突後ハンズフリー音声性能の明瞭度テストに使用する言語は、本規則、附則 11の付録に示されたいずれかの締約国の言語とし、良好かつ明瞭な発音で当 該の文を発話するものとする。テストで使用した言語をテストレポートに記載する ものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	The languages used in the post-crash hands-free audio performance intelligibility test shall be those of one of the Contracting Parties as identified in the appendix of Annex 11 to this Regulation, with the sentences voiced in good, clear pronunciation. The language used for the testing shall be noted in the test report.	
35.8.3.2.	車両メーカーは、証拠資料の使用を通じて、本規則、附則11の付録に示された他のすべての言語への適合を実証するものとする。かかる資料はすべてテストレポートに添付するものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	The vehicle manufacturer shall demonstrate, through the use of documentation, compliance with all the other languages identified in the Appendix to Annex 11 to this Regulation. Any such documentation shall be appended to the test report.	
35.8.3.3.	地域別調整を加えた異なるバリアントのAECSが当該車両型式に装備されている場合、メーカーは、証拠資料により、すべてのバリアントで本規則の要件が充足されることを実証するものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	In the case the vehicle type may be equipped with different variants of the AECS with regional specific adjustments, the manufacturer shall demonstrate through documentation that the requirements of this Regulation are fulfilled in all variants.	
35.9.	AECS電源性能の検証 Verification of AECS power supply performance	
35.9.1.	当該のUN規則No.94および/またはNo.95に基づく衝突テストの前に、最初は音声通信モードで少なくとも5分間、次にコールバックモード(アイドルモード、ネットワークに登録された状態)で60分間、最後に音声通信モードで少なくとも5分間、AECSが動作可能であるものとする。実際(現実)のテストまたは計算/再現テストによってこれを実証することができる。	適 / 否 Pass / Fail
	この性能は、当該車両の電力管理ストラテジーを考慮に入れ、これらの衝突テスト(当該のUN規則No.94および/またはNo.95)で予想される衝突後のすべての電源状態において、メーカーが実証するものとする。	
	Before the impact test under UN Regulations Nos. 94 and/or 95 whichever is relevant, the AECS shall be operable for a period of, first, not less than 5 minutes in voice communication mode followed by 60 minutes in call-back mode (idle mode, registered in a the network), and finally, not less than 5 minutes in voice communication mode. This can be demonstrated by real (actual) test or by calculation/simulation. This shall be demonstrated by the manufacturer in all expected post-crash power supply conditions of these impact tests (UN Regulations Nos. 94 and/or 95 whichever is relevant), taking into account the vehicle's power management strategy.	
35.9.2.	当該のUN規則No.94および/またはNo.95に基づく衝突テストの後で、AECS電源がAECSに電力を供給できるものとする。本規則の附則11に説明するいずれかの方法によってこれを検証することができる。	適 / 否 Pass / Fail
	After the impact test under UN Regulations Nos. 94 and/or 95 whichever is relevant, the AECS power supply shall be able to supply power to the AECS. This may be verified by one of the methods described in Annex 11 to this Regulation.	

35.10.	耐衝撃性							
	Resistance to impact							
	AECSは衝撃後も機能を維持するものとする。本規則の附則9ならびに附則11の2							
	項によるMSDおよびHMI機能の検証に従ってこれを実証するものとする。							
	The AECS shall remain operational after impact. This shall be demonstrated according to Annex 9 and a verification of the MSD and HMI functionality according to paragraph 2. of Annex 11 to this Regulation.							
35.10.1.	以下のAECS構成部品を附則9に従ってテストするものとする:	適 / 否						
	The following AECS components shall be tested to Annex 9:	Pass / Fail						
	(a) 制御モジュール、	,						
	Control module;							
	(b) マイクロホンおよびスピーカーを除く通信モジュール、							
	Communication module excluding microphones and loudspeakers;							
	(c) バックアップ電源(装備時)、							
	Back-up power supply (if fitted);							
	(d) コネクター、							
	Connectors;							
	(e) 移動体通信網アンテナ。							
	Mobile network antenna.							
35.10.2.	認可申請者からその旨の要請があった場合、以下のAECS構成部品を本規則の 附則9に従ってテストしてもよい:	適 / 否 Pass / Fail						
	If the applicant for approval so requests, the following AECS components may be tested to Annex 9 to this Regulation:							
	(a) 警告信号装置、							
	Warning signal device; (b) ハンズフリー音声機器(マイクロホンおよびスピーカー)、							
	Hands-free audio equipment (microphones and loudspeakers);							
	(c) 情報信号装置、							
	Information signal device;							
	(d) 35.10.1項で言及したバックアップ電源以外の電源、							
	Power supply other than back-up power supply mentioned in paragraph 35.10.1.;							
	(e) GNSSアンテナ、							
	GNSS antenna;							
	(f) GNSS受信機。							
	GNSS receiver.							
	GIVED ICCCIVEL.							

備考 Remarks

付表5(Part I a) Attached Table(Part I a)

事故自動緊急通報装置の機能及び性能の試験記録及び成績

Accident Emergency Call Systems Test Data Record Form 協定規則第144号 (規則7. 位置決定試験)

Regulation No. 144 of the 1958 Agreement of the United Nations Economic Commission for Europe (Restricted to paragraphs 7. Position determination test)

Test date 試験場所 Test site	:	华 Y	月 _M	日 D.	試験担当者 Tested by	÷ :		
試験自動車 Test Vehicle 車名 Make	:							
型式 Type	:					類別 Variant	:	
車台番号 Chassis No.	:							
改訂番号 Series No.	:			i足改訂番				

7.3.	位置決定	該当無し
	Position determination	N/A
	認可申請者からその旨の要請があった場合、位置決定をAECC の型式認可の一部とすることができる。この場合には、以下の規定を適用するものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	If the applicant for approval so requests, the position determination can be part of the approval of a type of AECC. In this case, the following provisions shall	
	AECCがGLONASS、GalileoおよびGPS を含む少なくとも3 つのGNSS をサポート するGNSS受信機を装備し、SBAS信号の受信および処理が可能である場合、そ のAECCは7.3.1項から7.3.11項の要件に適合するものとする。	
	If the AECC is fitted, in accordance with paragraph 1.4., with GNSS receiver supporting least three GNSS including GLONASS, Galileo and GPS, and is capable of reception and processing of SBAS signals, then the AECC shall comply with the requirements of paragraphs 7.3.1. to 7.3.11.	
	測位機能に関するAECCの適合は、附則10:航法解のテスト方法に説明するテスト方法を実行することによって実証されるものとする。	
	AECC compliance with respect to positioning capabilities shall be demonstrated by performing test methods described in Annex 10: Test methods for the navigation solutions.	
7.3.1.	GNSS受信機は、NMEA-0183プロトコル形式(RMC、GGA、VTG、GSA およびGSV メッセージ)の航法解を出力できるものとする。NMEA-0183メッセージ出力のためのAECCセットアップが取扱説明書に記述されているものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	The GNSS receiver shall be able to output the navigation solution in a NMEA-0183 protocol format (RMC, GGA, VTG, GSA and GSV message). The AECC set-up for NMEA-0183 messages output shall be described in the operation manual.	
7.3.2.	AECCの一部であるGNSS 受信機は、GLONASS、GALILEO およびGPS を含む少なくとも3 つの全地球航法衛星システムからL1/E1帯の個別GNSS信号を受信して処理できるものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	The GNSS receiver being a part of the AECC shall be capable of receiving and processing individual GNSS signals in L1/E1 band from at least three global navigation satellite systems, including GLONASS, GALILEO and GPS.	
7.3.3.	AECSの一部としてのGNSS受信機は、GLONASS、GALILEO、GPSおよびSBASを含む少なくとも3つの全地球航法衛星システムからL1/E1帯の複合GNSS信号を受信して処理できるものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	The GNSS receiver as a part of the AECS shall be able to receive and process combined GNSS signals in L1/E1 band from at least three global navigation satellite systems, including GLONASS, GALILEO, GPS and SBAS.	
7.3.4.	AECCの一部であるGNSS受信機は、WGS-84座標系の測位情報を出力できるものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	The GNSS receiver being a part of the AECC shall be able to provide positioning information in WGS-84 coordinate systems.	
7.3.5.	水平位置誤差が下記を超えないものとする:	
	Horizontal position error shall not exceed: (a) オープンスカイ条件下:PDOPが2.0から2.5の範囲において確率0.95の信	適 / 否
	頼水準で15 m。 Under open sky conditions: 15m at confidence level 0.95probability with a PDOP	Pass / Fail
	in the range from 2.0 to 2.5; (b) 都市の谷間条件下:PDOPが3.5から4の範囲において確率0.95の信頼水	海 / 不
	準で40 m。	適 / 否 Pass / Fail
	In urban canyon conditions: 40 m at confidence level 0.95 probability with a PDOP in the range from 3.5. to 4.	

7.3.6.	精度に関する規定要件は、下記において与えられるものとする:	
	The specified requirements for accuracy shall be provided:	
	(a) 0 から140 km/h の速度範囲、	適 / 否
	At speed range from 0 to 140 km/h;	Pass / Fail
	(b) 0から2gの線形加速度範囲。	適 / 否
	Linear acceleration range from 0 to 2g.	Pass / Fail
7.3.7	受信機入力端における感度は以下のとおりとする:	
	Sensitivity at receiver input shall be:	
	(a) -144dBmのAECC アンテナ入力端での信号レベルにおいてGNSS信号の 検出(コールドスタート)が3,600秒を超えない。	適 / 否 Pass / Fail
	GNSS signals detection (cold start) do not exceed 3,600 s at the signal level on the antenna input of the AECC of minus 144 dBm;	,
	(b) −155dBm のAECCアンテナ入力端での信号レベルにおいてGNSS信号の 追跡および航法解の計算が少なくとも600秒間可能である。	適 / 否 Pass / Fail
	GNSS signals tracking and navigation solution calculation is available for at least 600 s at the signal level on the antenna input of the AECC of minus 155 dBm;	
	(c) -150dBmのAECC アンテナ入力端での信号レベルにおいてGNSS信号の 再捕捉および航法解の計算が可能であり、かつ60秒を超えない。	適 / 否 Pass / Fail
	Re-acquisition of GNSS signals and calculation of the navigation solution is possible and does not exceed 60 s at the signal level on the antenna input of the AECC of minus 150dBm.	
7.3.8.	コールドスタートの初期位置算出時間が下記を超えないものとする:	
	Cold start time to first fix shall not exceed:	
	(a) 下限-130dBmまでの信号レベルに対して60秒、	適 / 否
	60s for signal level down to minus 130dBm;	Pass / Fail
	(b) 下限-140dBmまでの信号レベルに対して300秒。	適 / 否
	300s for signal level down to minus 140dBm.	Pass / Fail
7.3.9.	下限-130dBmまでの信号レベルにおける60秒の中断後のGNSS信号の再捕捉時間は、航法衛星の可視性の回復後、20秒を超えないものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	GNSS signal re-acquisition time after block out of 60 s at signal level down to minus 130 dBm shall not exceed 20 s after recovery of the navigation satellite visibility.	,
7.3.10	GNSS受信機は、少なくとも1秒ごとに測位情報を取得できるものとする。	
	The GNSS receiver shall be able to obtain a position fix at least for every second.	
7.3.11	附則8のテスト手順は、後処理機能を備えるAECCユニットに対して実行するか、 またはAECC の一部としてのGNSS受信機に対して直接実行することができる。	適 / 否 Pass / Fail
	The testing procedures in Annex 8 can be performed either on the AECC unit including post-processing ability or directly on the GNSS receiver as a part of the AECC.	

付表5(Part I b) Attached Table(Part I b)

事故自動緊急通報装置の機能及び性能の試験記録及び成績

Accident Emergency Call Systems Test Data Record Form 協定規則第144号 (規則17. 位置決定試験)

Regulation No. 144 of the 1958 Agreement of the United Nations Economic Commission for Europe (Restricted to paragraphs 17. Position determination test)

試験期日 Test date 試験場所 Test site	:	年 Y	月 M	試験担当者 Tested by	:	
試験自動車 Test Vehicle 車名 Make	:					
型式 Type	:				類別 Variant	:
車台番号 Chassis No.	:					
改訂番号 Series No.	:		補足。 Supple	•		

17.3.	位置決定	該当無し
	Position determination	N/A
	AECDがGLONASS、GALILEO およびGPS を含む少なくとも3つのGNSS をサポートするGNSS受信機を装備し、SBAS信号を受信して処理できる場合、そのAECDは17.3.1項から17.3.11項の要件に適合するものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	If the AECD is fitted, in accordance with paragraph 1.4., with a GNSS receiver supporting at least three GNSS including GLONASS, GALILEO and GPS, and is able to receive and process SBAS signals, then the AECD shall comply with the requirements of paragraphs 17.3.1. to 17.3.11.	
	測位機能に関するAECD の適合は、附則10:航法解のテスト方法に説明するテスト方法を実行することによって実証されるものとする。これを附則2の通知文書、項目11に記載するものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	AECD compliance with respect to positioning capabilities shall be demonstrated by performing the test methods described in Annex 10: Test methods for the navigation solutions. It shall be indicated in the communication document of Annex 2, item 11.	
17.3.1.	GNSS受信機は、NMEA-0183プロトコル形式(RMC、GGA、VTG、GSAおよびGSV メッセージ)の航法解を出力できるものとする。 NMEA-0183 メッセージ出力のためのAECD セットアップが取扱説明書に記述されているものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	The GNSS receiver shall be able to output the navigation solution in a NMEA-0183 protocol format (RMC, GGA, VTG, GSA and GSV message). The AECD set-up for NMEA-0183 messages output shall be described in the operation manual.	
17.3.2.	AECD の一部としてのGNSS受信機は、GLONASS、GALILEO およびGPSを含む少なくとも3 つの全地球航法衛星システムからL1/E1帯の個別GNSS信号を受信して処理できるものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	The GNSS receiver as a part of the AECD shall be able to receive and process individual GNSS signals in L1/E1 band from at least three global navigation satellite systems, including GLONASS, GALILEO and GPS.	
17.3.3.	AECD の一部としてのGNSS受信機は、GLONASS、GALILEO、GPS およびSBAS を含む少なくとも3 つの全地球航法衛星システムからL1/E1帯の複合GNSS信号を受信して処理できるものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	The GNSS receiver as a part of the AECD shall be able to receive and process combined GNSS signals in L1/E1 band from at least three global navigation satellite systems, including GLONASS, GALILEO, GPS, and SBAS.	
17.3.4.	AECD の一部としてのGNSS 受信機は、WGS-84 座標系の測位情報を出力できるものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	The GNSS receiver as a part of the AECD shall be able to provide positioning information in the WGS-84 coordinate system.	
17.3.5.	GNSS受信機は、少なくとも1秒ごとに測位情報を取得できるものとする。 The GNSS receiver shall be able to obtain a position fix at least every second.	適 / 否 Pass / Fail
17.3.6.	水平位置誤差が下記を超えないものとする:	
	Horizontal position error shall not exceed: (a) オープンスカイ条件下:PDOPが2.0から2.5の範囲において確率0.95の信	· 本 / 本
	(a) オーノン人がイ条件下:PDOPが2.0が62.5の配囲において催率0.95の信頼水準で15 m。	適/否 Pass/Fail
	Under open sky conditions: 15 m at confidence level 0.95 probability with a PDOP in the range from 2.0 to 2.5;	rass / ran
	(b) 都市の谷間条件下:PDOPが3.5から4の範囲において確率0.95の信頼水準で40 m。	適/否 Pass/Fail
	In urban canyon conditions: 40 m at confidence level 0.95 probability with a PDOP in the range from 3.5. to 4.	
17.3.7.	精度に関する規定要件は、下記において与えられるものとする:	
	The specified requirements for accuracy shall be provided:	\
	(a) 0 から140 km/h の速度範囲、	適 / 否
	At speed range from 0 to 140 km/h; (b) 0から2gの線形加速度範囲。	Pass / Fail 適 / 否
	Linear acceleration range from 0 to 2g.	Pass / Fail

17.3.8.	コールドスタートの初期位置算出時間が下記を超えないものとする:	
17.5.6.	Cold start time to first fix shall not exceed:	
	(a) 下限-130 dBmまでの信号レベルに対して60秒、	適 / 否
	60s for signal level down to minus 130 dBm;	Pass / Fail
	(b) 下限-140dBmまでの信号レベルに対して300秒。	適/否
	300 s for signal level down to minus 140dBm.	Pass / Fail
17.3.9.	下限-130dBmまでの信号レベルにおける60秒の中断後のGNSS信号の再捕捉時	適 / 否
1110101	間は、航法衛星の可視性の回復後、20秒を超えないものとする。	Pass / Fail
	GNSS signal re-acquisition time after block out of 60 s at signal level down to minus 130	1 455 , 1 411
	dBm shall not exceed 20 s after recovery of the navigation satellite visibility.	
17.3.10.	受信機入力端における感度は以下のとおりとする:	
	Sensitivity at receiver input shall be:	
	(a) -144dBmのAECDアンテナ入力端での信号レベルにおいてGNSS信号の	適 / 否
	検出(コールドスタート)が3,600秒を超えない。	Pass / Fail
	GNSS signals detection (cold start) do not exceed 3,600 s at signal level on the	
	antenna input of the AECD of minus 144dBm;	
	(b) -155dBmのAECDアンテナ入力端での信号レベルにおいてGNSS信号の	適/否
	追跡および航法解の計算が少なくとも600秒間可能である。	Pass / Fail
	GNSS signals tracking and navigation solution calculation is available for at least	
	600 sec s at signal level on the antenna input of the AECD of minus 155 dBm;	
	(c) -150dBmのAECDアンテナ入力端での信号レベルにおいてGNSS信号の 更ば出れたび鯨は解の計算が可能である。	適 / 否
	再捕捉および航法解の計算が可能であり、かつ60秒を超えない。	Pass / Fail
	Re-acquisition of GNSS signals and calculation of the navigation solution is possible and does not exceed 60 s at signal level on the antenna input of the	
	AECD of minus 150 dBm.	
17.3.11.		適 / 否
17.3.11.	か、またはAECDの一部としてのGNSS受信機に対して直接実行することができ	週 / 台 Pass / Fail
	る。	rass / rall
	The testing procedures in Annex 10 can be performed either on the AECD unit including	
	post-processing ability or directly on the GNSS receiver as a part of the AECD.	

付表5(PartⅡ)

Attached Table5(Part Ⅱ)

事故自動緊急通報装置の機能及び性能の試験記録及び成績

Accident Emergency Call Systems Test Data Record Form 協定規則第144号 (規則26. 位置決定試験)

Regulation No. 144 of the 1958 Agreement of the United Nations Economic Commission for Europe (Restricted to paragraphs 26. Position determination test)

試験期日 Test date 試験場所 Test site	:	年 月 M	日 D.	試験担当者 Tested by	:	
試験自動車 Test Vehicle 車名 Make	:					
型式 Type	:				類別 Variant	
車台番号 Chassis No.	:					
改訂番号 Series No.	:		補足改訂番 Supplement N	•		

26.3.	位置決定	該当無し
	Position determination	N/A
	AECSがGLONASS、GALILEOおよびGPSを含む少なくとも3つのGNSSをサポートするGNSS受信機を装備し、SBAS信号を受信して処理できる場合、本規則のパートIbによる検証が未実施であっても、そのAECSは26.3.1項から26.3.11項の要件に適合するものとする。 測位機能に関するAECSの適合は、附則10:航法モジュールのテスト方法に説明するテスト方法を実行することによって実証されるものとする。これを附則3の通知文書、項目11に記載するものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	If the AECS is fitted, in accordance with paragraph 1.4. and not yet verified according to Part Ib of this Regulation, with GNSS receiver supporting at least three GNSS including GLONASS, GALILEO and GPS, and is able to receive and process SBAS signals, then the AECS shall comply with the requirements of paragraphs 26.3.1. to 26.3.11. AECS compliance with respect to positioning capabilities shall be demonstrated by performing test methods described in Annex 10: Test methods for the navigation module. It shall be indicated in the communication document of Annex 3, item 11.	
26.3.1.	AECSは、NMEA-0183プロトコル形式(RMC、GGA、VTG、GSA およびGSVメッセージ)の航法解を出力できるものとする。外部装置へのNMEA-0183メッセージ出力のためのAECDセットアップが取扱説明書に記述されているものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	The AECS shall be able to output the navigation solution in a NMEA-0183 protocol format (RMC, GGA, VTG, GSA and GSV message). The AECD set-up for NMEA-0183 messages output to external devices shall be described in the operation manual.	
26.3.2.	AECSは、GLONASS、GALILEO、GPSを含む少なくとも3つの全地球航法衛星システムからL1/E1帯の標準精度の個別GNSS信号を受信して処理できるものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	The AECS shall be able to receive and process individual GNSS signals of standard accuracy in L1/E1 band from at least three global navigation satellite systems, including GLONASS, GALILEO, GPS.	
26.3.3.	AECSは、GLONASS、GALILEO、GPSおよびSBASを含む少なくとも3つの全地球航法衛星システムからL1/E1帯の標準精度の複合GNSS信号を受信して処理できるものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	The AECS shall be able to receive and process combined GNSS signals of standard accuracy in L1/E1 band from at least three global navigation satellite systems, including GLONASS, GALILEO, GPS and SBAS.	
26.3.4.	AECSは、WGS-84座標系の測位情報を出力できるものとする。 The AECS shall be able to provide positioning information in WGS-84 coordinate systems.	適 / 否 Pass / Fail
26.3.5.	GNSS受信機は、少なくとも1秒ごとに測位情報を取得できるものとする。	適 / 否
26.2.6	The GNSS receiver shall be able to obtain a position fix at least every second. 水平位置誤差が下記を超えないものとする:	Pass / Fail
26.3.6.	水平位直誤差が下記を超えないものとする: Horizontal position error shall not exceed:	
	(a) オープンスカイ条件下:PDOPが2.0から2.5の範囲において確率0.95の信頼水準で15m。	適 / 否 Pass / Fail
	Under open sky conditions: 15 m at confidence level of 0.95 probability with a PDOP in the range from 2.0 to 2.5;	
	(b) 都市の谷間条件下:PDOPが3.5から4の範囲において確率0.95の信頼水準で40m。	適 / 否 Pass / Fail
	In urban canyon conditions: 40 m at confidence level of 0.95 probability with a PDOP in the range from 3.5 to 4.	

26.3.7.	精度に関する規定要件は、下記において与えられるものとする:	
	The specified requirements for accuracy shall be provided:	
	(a) 0から140km/hの速度範囲、	適 / 否
	At speed range from 0 to 140 km/h;	Pass / Fail
	(b) 0から2gの線形加速度範囲。	適 / 否
	Linear acceleration range from 0 to 2g.	Pass / Fail
26.3.8.	コールドスタートの初期位置算出時間が下記を超えないものとする:	
	Cold start time to first fix shall not exceed:	
	(a) 下限-130dBmまでの信号レベルに対して60秒、	適/否
	60 s for signal level down to minus 130 dBm;	Pass / Fail
	(b) 下限-140dBmまでの信号レベルに対して300秒。	適/否
	300 s for signal level down to minus 140 dBm.	Pass / Fail
26.3.9.	下限-130dBmまでの信号レベルにおける60秒の中断後のGNSS信号の再捕捉時間は、航法衛星の可視性の回復後、20秒を超えないものとする。	適/否 Pass/Fail
	GNSS signal re-acquisition time after block out of 60 s at signal level down to minus 130 dBm shall not exceed 20 s after recovery of the navigation satellite visibility.	
26.3.10.	受信機入力端における感度は以下のとおりとする:	
	Sensitivity at receiver input shall be:	
	(a) -144dBmのAECSアンテナ入力端での信号レベルにおいてGNSS信号の検 出(コールドスタート)が3,600秒を超えない。	適 / 否 Pass / Fail
	GNSS signals detection (cold start) do not exceed 3,600 s at signal level on the antenna input of the AECS of minus 144 dBm;	
	(b) -155dBmのAECSアンテナ入力端での信号レベルにおいてGNSS信号の追跡および航法解の計算が少なくとも600秒間可能である。	適 / 否 Pass / Fail
	GNSS signals tracking and navigation solution calculation is available for at least 600 s at signal level on the antenna input of the AECS of minus 155 dBm;	, 1
	(c) -150dBmのAECSアンテナ入力端での信号レベルにおいてGNSS信号の再 捕捉および航法解の計算が可能であり、かつ60秒を超えない。	適 / 否 Pass / Fail
	Re-acquisition of GNSS signals and calculation of the navigation solution is possible and does not exceed 60 s at signal level on the antenna input of the AECS of minus 150 dBm.	, 1 dil
26.3.11.	附則10のテスト手順は、後処理機能を備えるAECSに対して実行するか、またはAECSの一部としてのGNSS受信機に対して直接実行することができる。	適/否 Pass/Fail
	The testing procedures in Annex 10 can be performed either on the AECS including post-processing ability or directly on the GNSS receiver as a part of the AECS.	

付表5(PartⅢ)

Attached Table5(PartⅢ)

事故自動緊急通報装置の機能及び性能の試験記録及び成績

Accident Emergency Call Systems Test Data Record Form 協定規則第144号 (規則35. 位置決定試験)

Regulation No. 144 of the 1958 Agreement of the United Nations Economic Commission for Europe (Restricted to paragraphs 35. Position determination test)

試験期日 Test date 試験場所 Test site	:	年 Y	月 M	日 D.	試験担当者 Tested by	:	
試験自動車 Test Vehicle 車名 Make	:						
型式 Type	:					類別 Variant	:
車台番号 Chassis No.	:						
改訂番号 Series No.	:			i足改訂番	•		

35.3.	位置決定	該当無し
	Position determination	N/A
	AECSがGLONASS、GALILEOおよびGPSを含む少なくとも3つのGNSSをサポートするGNSS受信機を装備し、SBAS信号を受信して処理できる場合、そのAECSは35.3.1項から35.3.10項の要件に適合するものとする。 測位機能に関するAECSの適合は、附則10:航法解のテスト方法に説明するテスト方法を実行することによって実証されるものとする。これを附則4の通知文書、11項に記載するものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	If the AECS is fitted, with GNSS receiver supporting at least three GNSS including GLONASS, GALILEO and GPS, and is able to receive and process SBAS signals, then the AECS shall comply with the requirements of paragraphs 35.3.1. to 35.3.10. AECS compliance with respect to positioning capabilities shall be demonstrated by performing test methods described in Annex 10: Test methods for the navigation solutions. It shall be indicated in the communication document of Annex 4, paragraph 11.	
35.3.1.	GNSS受信機は、NMEA-0183プロトコル形式(RMC、GGA、VTG、GSAおよびGSVメッセージ)の航法解を出力できるものとする。NMEA-0183メッセージ出力のためのAECSセットアップが取扱説明書に記述されているものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	The GNSS receiver shall be able to output the navigation solution in a NMEA-0183 protocol format (RMC, GGA, VTG, GSA and GSV message). The AECS set-up for NMEA-0183 messages output shall be described in the operation manual.	
35.3.2.	AECSの一部としてのGNSS受信機は、GLONASS、GALILEOおよびGPSを含む少なくとも3つの全地球航法衛星システムからL1/E1帯の個別GNSS信号を受信して処理できるものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	The GNSS receiver as a part of the AECS shall be able to receive and process individual GNSS signals in L1/E1 band from at least three global navigation satellite systems, including GLONASS, GALILEO and GPS.	
35.3.3.	AECSの一部としてのGNSS受信機は、GLONASS、GALILEO、GPSおよびSBASを含む少なくとも3つの全地球航法衛星システムからL1/E1帯の複合GNSS信号を受信して処理できるものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	The GNSS receiver as a part of the AECS shall be able to receive and process combined GNSS signals in L1/E1 band from at least three global navigation satellite systems, including GLONASS, GALILEO, GPS and SBAS.	
35.3.4.	AECSの一部としてのGNSS受信機は、WGS-84座標系の測位情報を出力できるものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	The GNSS receiver as a part of the AECS shall be able to provide positioning information in WGS-84 coordinate system.	
35.3.5.	GNSS受信機は、少なくとも1秒ごとに測位情報を取得できるものとする。 The GNSS receiver shall be able to obtain a position fix at least every second.	適 / 否 Pass / Fail
35.3.6.	水平位置誤差が下記を超えないものとする:	
	Horizontal position error shall not exceed:	
	(a) オープンスカイ条件下:PDOPが2.0から2.5の範囲において確率0.95の信頼水準で15m。	適 / 否
	親水中で15m。 Under open sky conditions: 15 m at confidence level 0.95 probability with a	Pass / Fail
	PDOP in the range from 2.0 to 2.5;	
	(b) 都市の谷間条件下:PDOPが3.5から4の範囲において確率0.95の信頼水準で40m。	適 / 否 Pass / Fail
	In urban canyon conditions: 40 m at confidence level 0.95 probability with a PDOP in the range from 3.5. to 4.	
35.3.7.	精度に関する規定要件は、下記において与えられるものとする:	
	The specified requirements for accuracy shall be provided:	
	(a) 0から140km/hの速度範囲、	適/否
	At speed range from 0 to 140 km/h; (b) 0から2gの線形加速度範囲。	Pass / Fail 適 / 否
	(b) 0万492gの利利の加速度単四。 Linear acceleration range from 0 to 2g.	週/台 Pass / Fail
		1 4000 / 1 411

35.3.8.	コールドスタートの初期位置算出時間が下記を超えないものとする:	
	Cold start time to first fix shall not exceed:	
	(a) 下限-130dBmまでの信号レベルに対して60秒、	適 / 否
	60 s for signal level down to minus 130 dBm;	Pass / Fail
	(b) 下限-140dBmまでの信号レベルに対して300秒。	適 / 否
	300 s for signal level down to minus 140 dBm.	Pass / Fail
35.3.9.	下限-130dBmまでの信号レベルにおける60秒の中断後のGNSS信号の再捕捉時間は、航法衛星の可視性の回復後、20秒を超えないものとする。	適 / 否 Pass / Fail
	GNSS signal re-acquisition time after block out of 60 s at signal level down to minus 130 dBm shall not exceed 20 s after recovery of the navigation satellite visibility.	
35.3.10.	受信機入力端における感度は以下のとおりとする:	
	Sensitivity at receiver input shall be:	
	(a) -144dBmのAECSアンテナ入力端での信号レベルにおいてGNSS信号の検 出(コールドスタート)が3,600秒を超えない。	適 / 否 Pass / Fail
	GNSS signals detection (cold start) do not exceed 3,600 s at signal level on the antenna input of the AECS of minus 144 dBm;	
	(b) -155dBmのAECSアンテナ入力端での信号レベルにおいてGNSS信号の追跡および航法解の計算が少なくとも600秒間可能である。	適 / 否 Pass / Fail
	GNSS signals tracking and navigation solution calculation is available for at least 600 sec s at signal level on the antenna input of the AECS of minus 155 dBm;	
	(c) -150dBmのAECSアンテナ入力端での信号レベルにおいてGNSS信号の再 捕捉および航法解の計算が可能であり、かつ60秒を超えない。	適 / 否 Pass / Fail
	Re-acquisition of GNSS signals and calculation of the navigation solution is possible and does not exceed 60 s at signal level on the antenna input of the AECS of minus 150 dBm.	